

旭区転入者アンケート調査 分析結果報告書

令和2年12月
横浜市旭区役所

Contents

I 調査の概要	1
(1) 調査の目的.....	1
(2) 調査の概要.....	1
(3) 分析手法.....	1
II 調査結果のポイント	2
(1) 回答者の属性.....	2
(2) 引っ越しのきっかけ	2
(3) 旭区の魅力.....	2
III 単純集計による分析.....	4
(1) 年代	4
(2) 家族	4
(3) 現在の最寄り駅及び駅までの交通手段と所要時間.....	5
(4) 以前の住まい.....	6
(5) 通勤・通学先の最寄り駅	7
(6) 引っ越し地候補となっていた最寄り駅.....	8
(7) 引っ越しのきっかけ	9
(8) 旭区の魅力.....	10
(9) 旭区との関わり	11
IV ウェイトバック集計による補正に基づく考察	12
(1) ウェイトバック集計による補正.....	12
(2) 引っ越しのきっかけについての考察（ウェイトバック集計による補正後）	14
(3) 旭区の魅力についての考察（ウェイトバック集計による補正後）	15
(4) 旭区との関わり（ウェイトバック集計による補正後）	17
V クロス集計による分析.....	18
(1) 年代別 以前の最寄り駅 (問4) × (問1)	18
(2) 年代別 引っ越しのきっかけ (問8) × (問1)	19
(3) 年代別 旭区の魅力 (問9) × (問1)	20
(4) 以前の最寄り駅別 引っ越しのきっかけ (問8) × (問4)	25

（５）以前の最寄り駅別 旭区の魅力(引っ越し検討時)（問９）×（問４）	26
（６）引っ越しのきっかけ別 旭区の魅力(引っ越し検討時)（問９）×（問８）	28
（７）旭区との関わり有無別 引っ越しのきっかけ（問１０）×（問８）	31
（８）旭区との関わり有無別 旭区の魅力(引っ越し検討時)（問１０）×（問９）	32
VI 各種オープンデータの比較に基づく傾向分析	33
（１）旭区区民意識調査・横浜市市民意識調査との比較に基づく傾向分析.....	33
（２）他市区転入者調査との比較からの考察	34
VII 調査票	37

I 調査の概要

(1) 調査の目的

旭区への転入者の傾向等を把握し分析することにより、今後の定住促進事業の基礎資料とすることを目的とする。

(2) 調査の概要

1) 調査対象

旭区への転入者

2) 調査方法

調査票（書面）による

【調査票配付方法】 転入手続き時に区役所窓口で配付

【調査票（回答部分）回収方法】 区役所 1 階に設置の回収ボックスまたは郵送により回収

※調査票は巻末に掲載

3) 回収票数

235 票の回答票を回収した。

⇒令和 2 年 3 月から 5 月にかけての旭区転入者数は 2,223 人。

旭区転入者に対する回収票数の比率は 10.6%。

令和 2 年 3 月から 5 月にかけての旭区転出数は 2,196 人。転入超過数 27 人。

4) 調査期間

令和 2 年 3 月 2 日（月）から 5 月 31 日（日）まで

(3) 分析手法

横浜市や他自治体等で公開している情報（オープンデータ等）を積極的・効果的に活用する視点を盛り込んで分析を行った。

<分析手法>

ア 単純集計結果データに基づく傾向分析（ウェイトバック集計含む）

イ 単純集計結果データのクロス集計に基づく傾向分析

ウ 各種オープンデータとの比較に基づく傾向分析

<活用したデータ>

ア 令和元年度横浜市市民意識調査(令和 2 年 3 月 横浜市)

イ 平成 30 年度横浜市旭区市民意識調査（平成 31 年 3 月 旭区）

ウ 町田市転入者アンケート調査報告書(平成 31 年 3 月 町田市)

エ 令和元年度伊勢原市転入・転出に関するアンケート調査報告書（令和元年 6 月 伊勢原市）

オ 北区転出入者調査・分析報告書(平成 30 年 3 月 北区)

II 調査結果のポイント

(1) 回答者の属性

- ①年代：20代が50.2%、30代が21.7%と、比較的若い世代の回答者が多い。
- ②家族：一緒に住んでいる家族について回答の無かった回答者が41.3%と最も多く、单身もしくは二人世帯が回答者の大半であった。
- ③現在の住まいの最寄り駅までの交通手段と所要時間：最寄り駅まで徒歩10分以内との回答が54.5%と最も多かった。
- ④以前の住まい：以前の最寄り駅が横浜市外（神奈川県・東京都・全国）からであった回答者の割合計が70.6%と、大半を占める。
- ⑤通勤・通学先：通勤先については、横浜市内もしくは相鉄線沿線を最寄り駅とするとの回答の割合計は58.1%と、半分以上を占める。通学先については13名から13件の回答があった。横浜市内もしくは相鉄線沿線を最寄り駅とするとの回答の割合計が76.9%と、大半を占める。

(2) 引っ越しのきっかけ

- ・上記のように、回答者の中で横浜市外から転入した人は70.6%を占めている。一方で本調査と同時期(令和2年3月から5月)の住民基本台帳にもとづく転入者の前の住所地については、横浜市外からが46.4%と、本調査との差が大きい。そのため、本調査では回答者の「引っ越しのきっかけ」「旭区の魅力」について、以前の住まいに基づくウェイト値設定による、ウェイトバック集計による補正に基づく考察を行う。
- ・ウェイトバック集計による引っ越しのきっかけに関する回答は、「就職・転勤・転職」が37.5%と最も多かった。次に多い回答は「結婚」16.9%と「持ち家に住むため」12.2%であった。旭区転入の主なきっかけは、「就職・転勤・転職」「結婚」「持ち家に住むため」と考えられる。

(3) 旭区の魅力

①引っ越し検討時に考えていた魅力

- ・最も回答が多いものは「横浜方面への交通が便利である」55.9%であり、「住まいや生活にかかる費用が手ごろである」30.0%、「相鉄線が都心に直通している」29.9%と続く（いずれもウェイトバック補正值）。
- ・「東京方面への交通が便利である」が23.2%であり、旭区への転入者は、横浜や相鉄線の都心直通化による東京都心への交通アクセスが良い点に魅力を感じている。

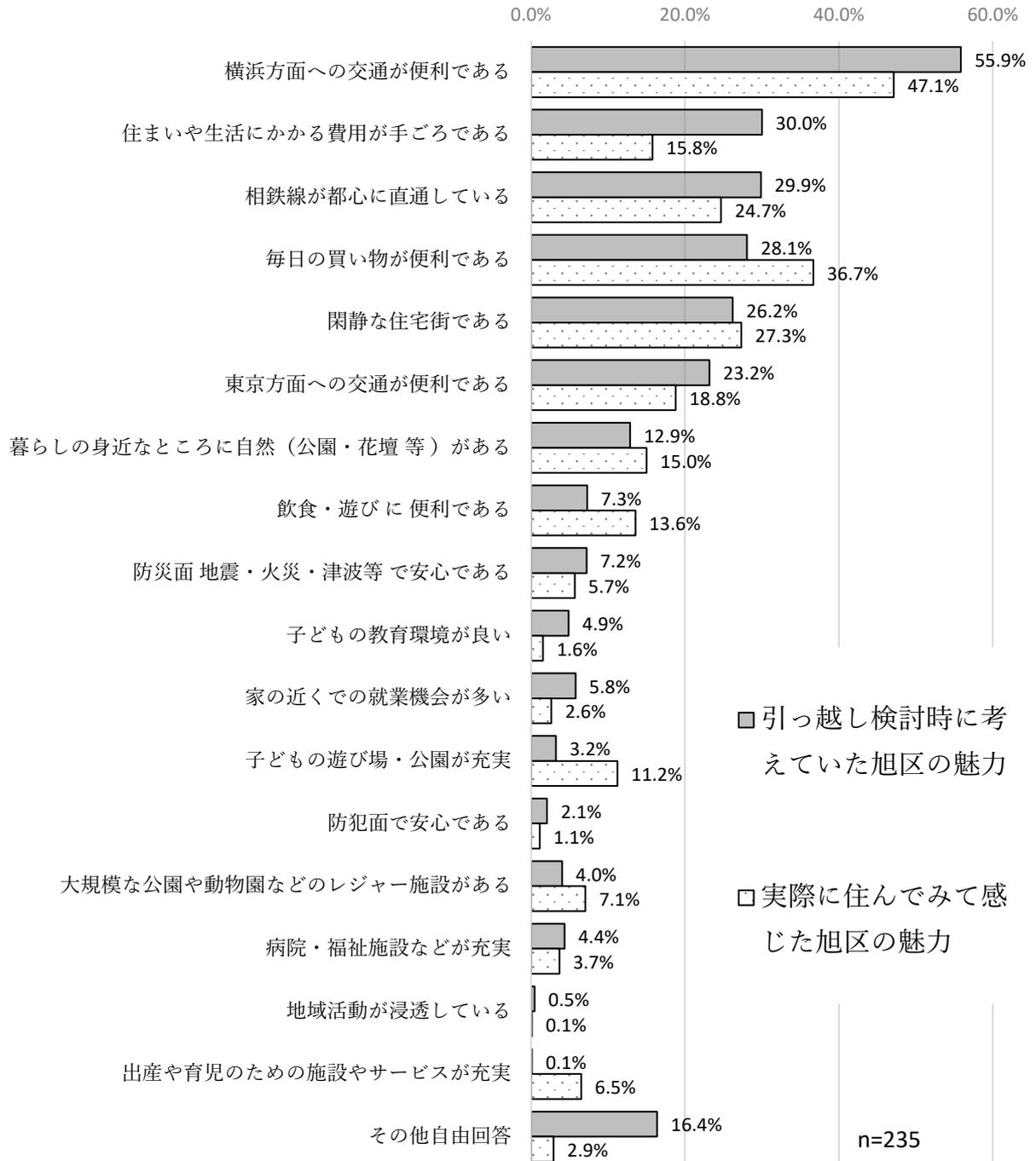
②実際に住んでみて感じた魅力

- ・引っ越し検討時に考えていた魅力よりも、旭区に実際に住んでみて感じた魅力が5ポイント以上高いものは、「毎日の買い物が便利である」36.7%、「飲食・遊びに便利である」13.6%、「子どもの遊び場・公園が充実」11.2%等（いずれもウェイトバック補正值）である。

③他都市への転入者との比較

・引っ越し検討時に感じていた転入先の魅力について、他都市（町田市・伊勢原市・北区）への転入者と比較して、旭区への転入者の方が魅力として感じた割合が高く、且つ回答者の10%以上である項目は、「毎日の買い物が便利である」28.1%、「閑静な住宅街である」26.2%、「暮らしの身近なところに自然(公園・花壇等)がある」12.9%（いずれもウェイトバック補正値）である。

旭区の魅力（ウェイトバック集計による補正後）

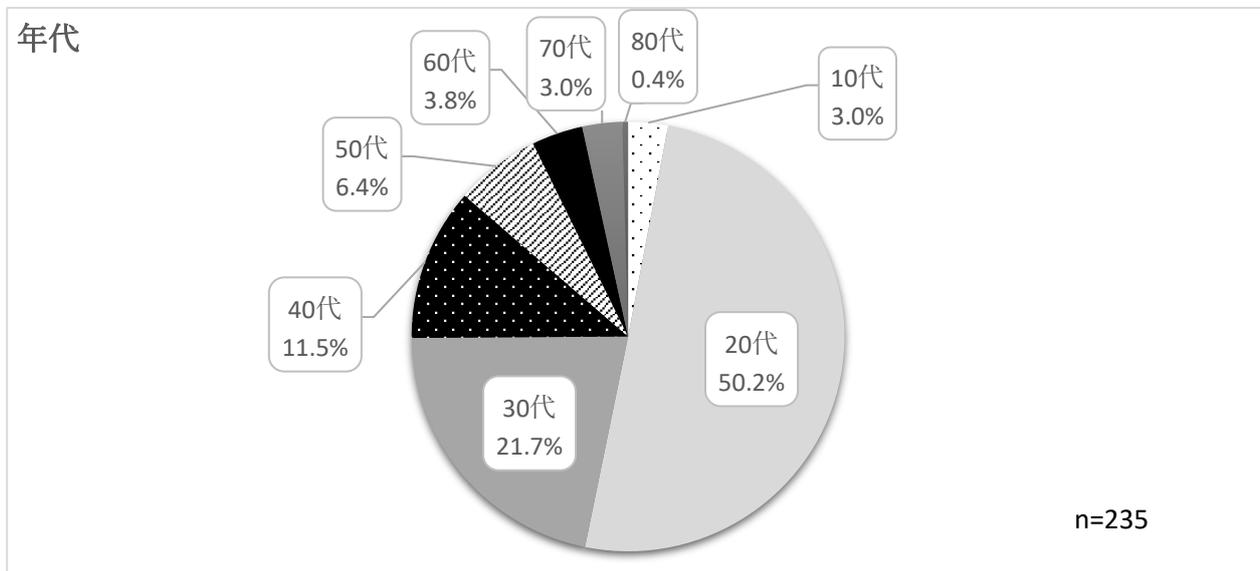


III 単純集計による分析

(1) 年代

【問1：あなたの年代をおたずねします。】

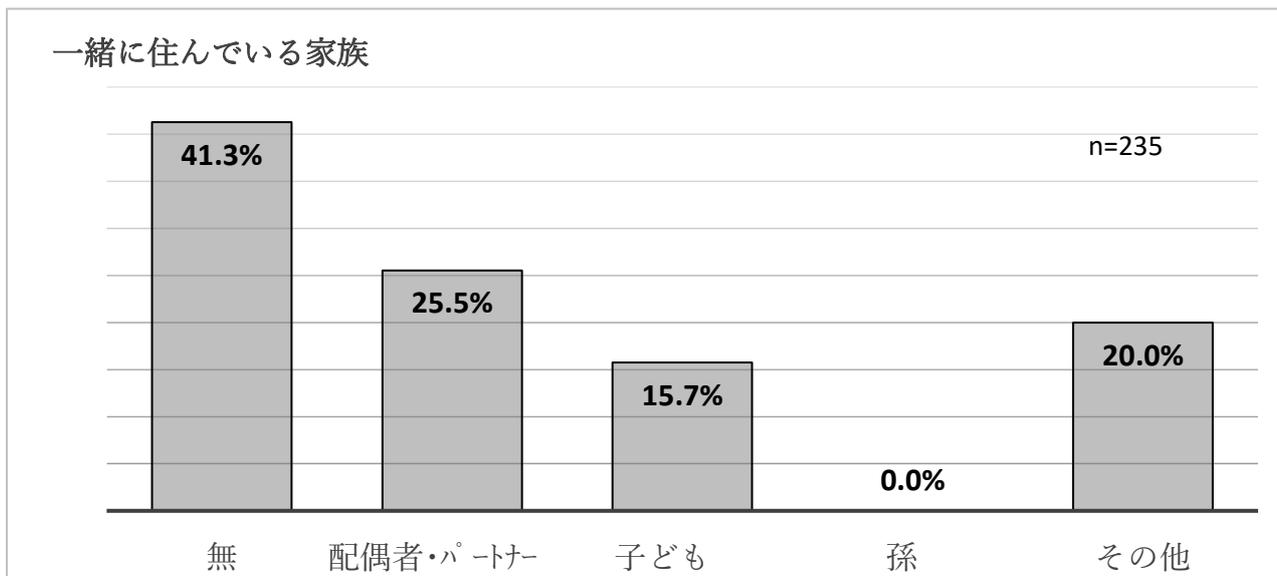
- ・20代が50.2%、30代と21.7%と、比較的若い世代の回答者が多い。



(2) 家族

【問2：一緒に住んでおられるご家族についておたずねします。】

- ・一緒に住んでいる家族について回答の無かった回答者が41.3%と最も多く、子どもと住んでいるとの回答が15.7%、孫と住んでいるという回答は0%であった。単身もしくは二人世帯が回答者の大半であった。



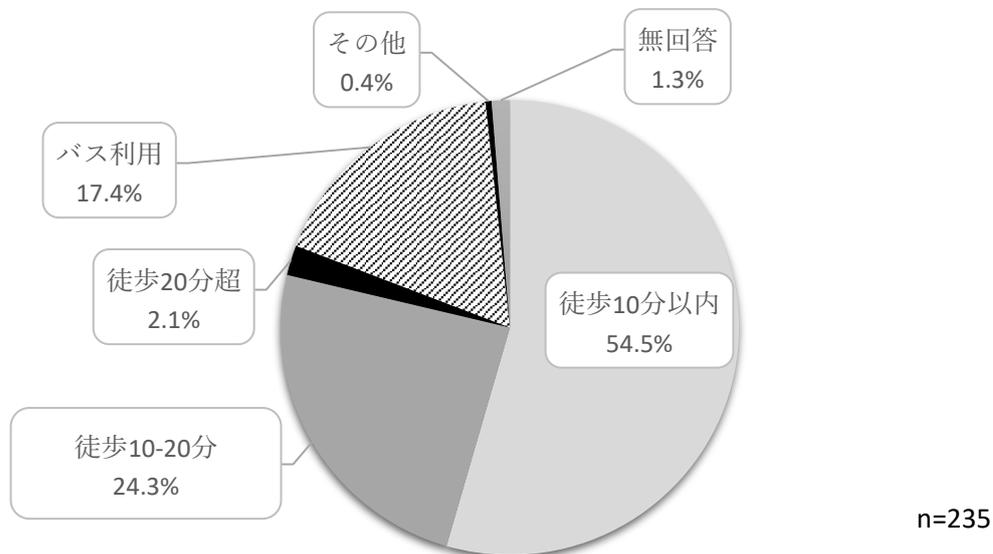
(3) 現在の最寄り駅及び駅までの交通手段と所要時間

【問3：現在のお住まいの最寄り駅と駅までの所要時間についておたずねします。】

- ・最寄り駅まで徒歩10分以内との回答が54.5%と最も多かった。

最寄り駅の所在区	最寄り駅	回答数	割合
旭区	二俣川駅	86	36.6%
	鶴ヶ峰駅	61	26.0%
	希望ヶ丘駅	41	17.4%
	南万騎が原駅	6	2.6%
瀬谷区	三ツ境駅	15	6.4%
緑区	中山駅	7	3.0%
	十日市場駅	7	3.0%
保土ヶ谷区	西谷駅	5	2.1%
	和田町駅	1	0.4%
戸塚区	東戸塚駅	1	0.4%
町田市	すずかけ台駅	1	0.4%
	無回答	4	1.7%
計		235	100.0%

最寄り駅までの交通手段と所要時間



(4) 以前の住まい

【問4：以前のお住まいの最寄り駅と駅までの所要時間についておたずねします。】

- ・以前の最寄り駅が横浜市外（神奈川県・東京都・全国）からであった回答者の割合計が70.6%と、大半を占める。一方で本調査と同時期(令和2年3月から5月)の住民基本台帳にもとづく転入者の前の住所地については、横浜市外からが46.4%である。特に神奈川県・東京都以外からの転入に関して、本調査では37.4%であったが、住民基本台帳では12.0%と本調査との差が大きい。
- ・以前の最寄り駅と、転入後の最寄り駅について、住まいからの距離が短くなったと考えられる回答が59.1%と半分以上を占める。

■ 以前のお住いの最寄り駅 ■

横浜市内	旭区内	2	0.9%	計 23.5%
	周辺区※	30	12.8%	
	横浜市	23	9.8%	
横浜市外	神奈川県	51	21.7%	計 70.6%
	東京都	27	11.5%	
	全国	88	37.4%	
無回答		14	6.0%	
合計		235	100.0%	

※周辺区は保土ヶ谷区・戸塚区・泉区・瀬谷区・緑区

■ 参考：住民基本台帳 移動前の住所地別転入者数（令和2年3月から5月） ■

横浜市内	周辺区	605	27.2%	計 53.6%
	横浜市	586	26.4%	
横浜市外	神奈川県	481	21.6%	計 46.4%
	東京都	285	12.8%	
	全国	266	12.0%	
合計		2,223	100.0%	

■ 転入前後の最寄り駅までの距離の変化※ ■

※転入前後それぞれの最寄り駅までの交通手段と所要時間から推計

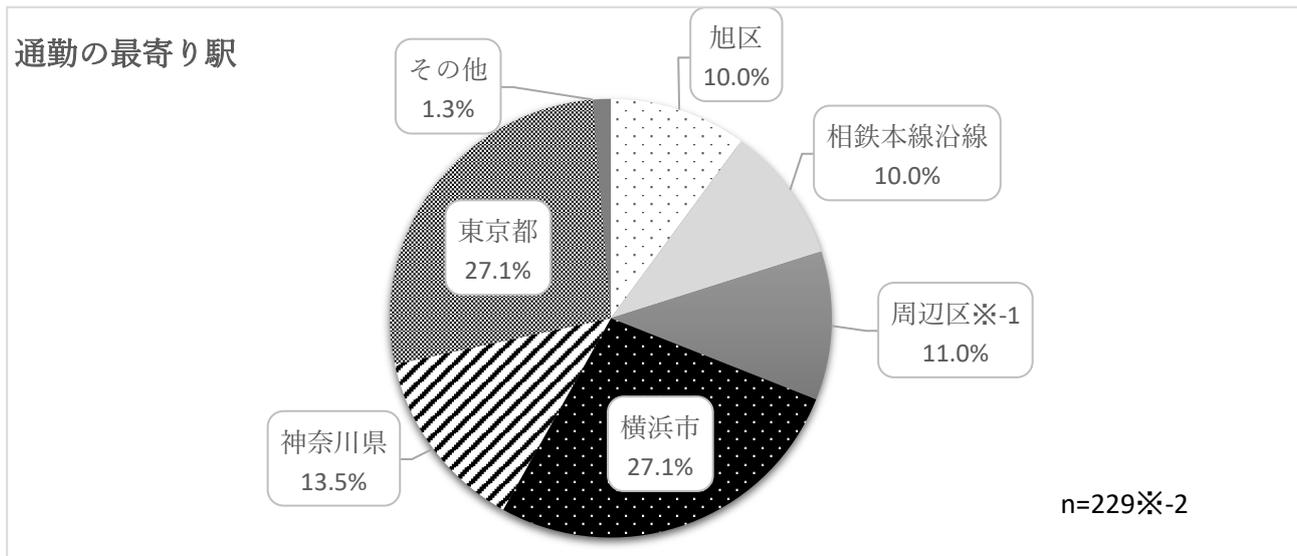
区分	最寄り駅まで交通手段 [転入前] ⇒ [後]	所要時間変化	回答数	割合	
距離が短くなったと考えられる	徒歩⇒徒歩	所要時間変わらず又は短くなった	98	41.7%	計 59.1%
	バス⇒徒歩	—	13	5.5%	
	バス⇒バス	所要時間変わらず又は短くなった	12	5.1%	
	その他⇒徒歩	—	16	6.8%	
距離が長くなったと考えられる	徒歩⇒徒歩	所要時間長くなった	52	22.1%	計 34.0%
	徒歩⇒バス	—	21	8.9%	
	バス⇒バス	所要時間長くなった	6	2.6%	
	徒歩⇒その他	—	1	0.4%	
不明・無回答	その他⇒バス	その他からバスへ	1	0.4%	
	無回答		15	6.4%	
			235	100.0%	

(5) 通勤・通学先の最寄り駅

【問5：あなたやご家族の通勤先の最寄り駅についておたずねします。】

【問6：あなたやご家族の通学先の最寄り駅についておたずねします。】

- ・通勤先の最寄り駅について 187 名から 229 件の回答があった。横浜市内もしくは相鉄線沿線を最寄り駅とするとの回答の割合計が 58.1%と、半分以上を占める。
- ・通学先については 13 名から 13 件の回答があった。横浜市内もしくは相鉄本線沿線を最寄り駅とするとの回答の割合計が 76.9%と、大半を占める。



※-1 周辺区は相鉄本線沿線を除く、保土ヶ谷区・戸塚区・泉区・瀬谷区・緑区の駅

※-2 本人と家族の通勤先の最寄り駅について 187 名からの回答があったが、3つまでの回答をお願いする設問であり、187 名の中で 37 名から複数の駅の回答があったため、回答件数 (n 数) は 229 となる。

■通学先の最寄り駅■

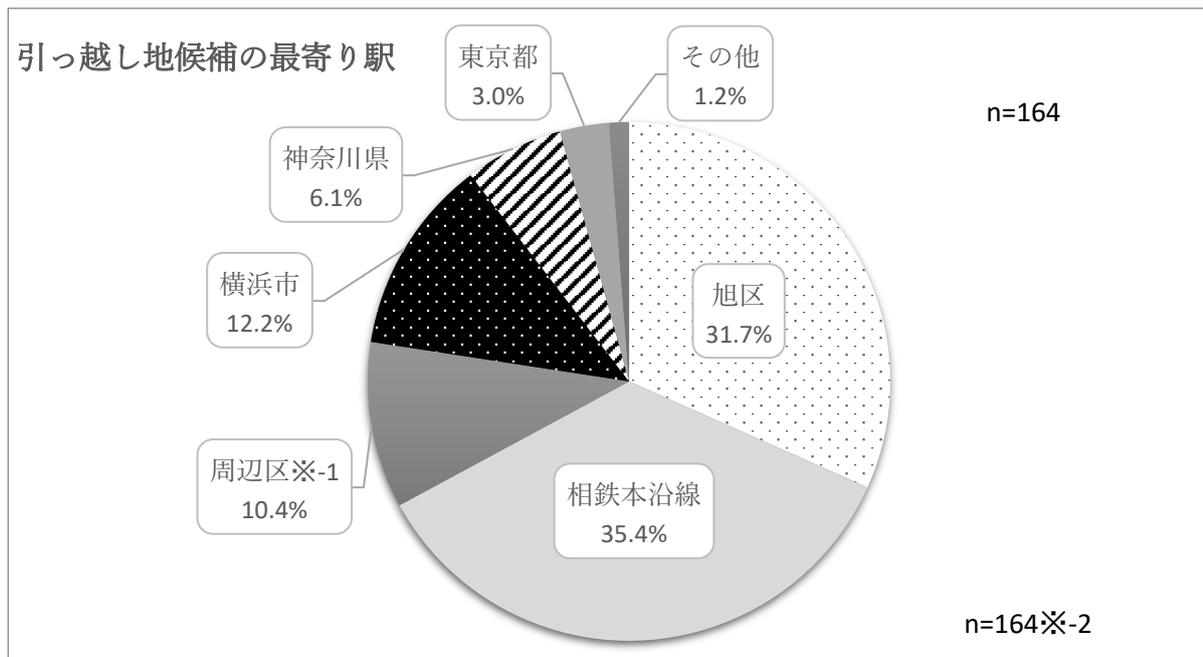
旭区	7	53.8%	
相鉄本沿線	1	7.7%	
周辺区※	1	7.7%	
横浜市	1	7.7%	計 76.9%
神奈川県	1	7.7%	
東京都	2	15.4%	
計	13	100.0%	

※周辺区は保土ヶ谷区・戸塚区・泉区・瀬谷区・緑区

(6) 引っ越し地候補となっていた最寄り駅

【問7：お引越しを考えられた時に、現在のお住まい以外で、引っ越し先として候補になっていたところの最寄り駅についておたずねします。】

- ・引っ越し地候補の最寄り駅について 99 名から 164 件の回答があった。旭区もしくは相鉄線沿線、周辺区との割合計は 77.4%と、大半を占める。



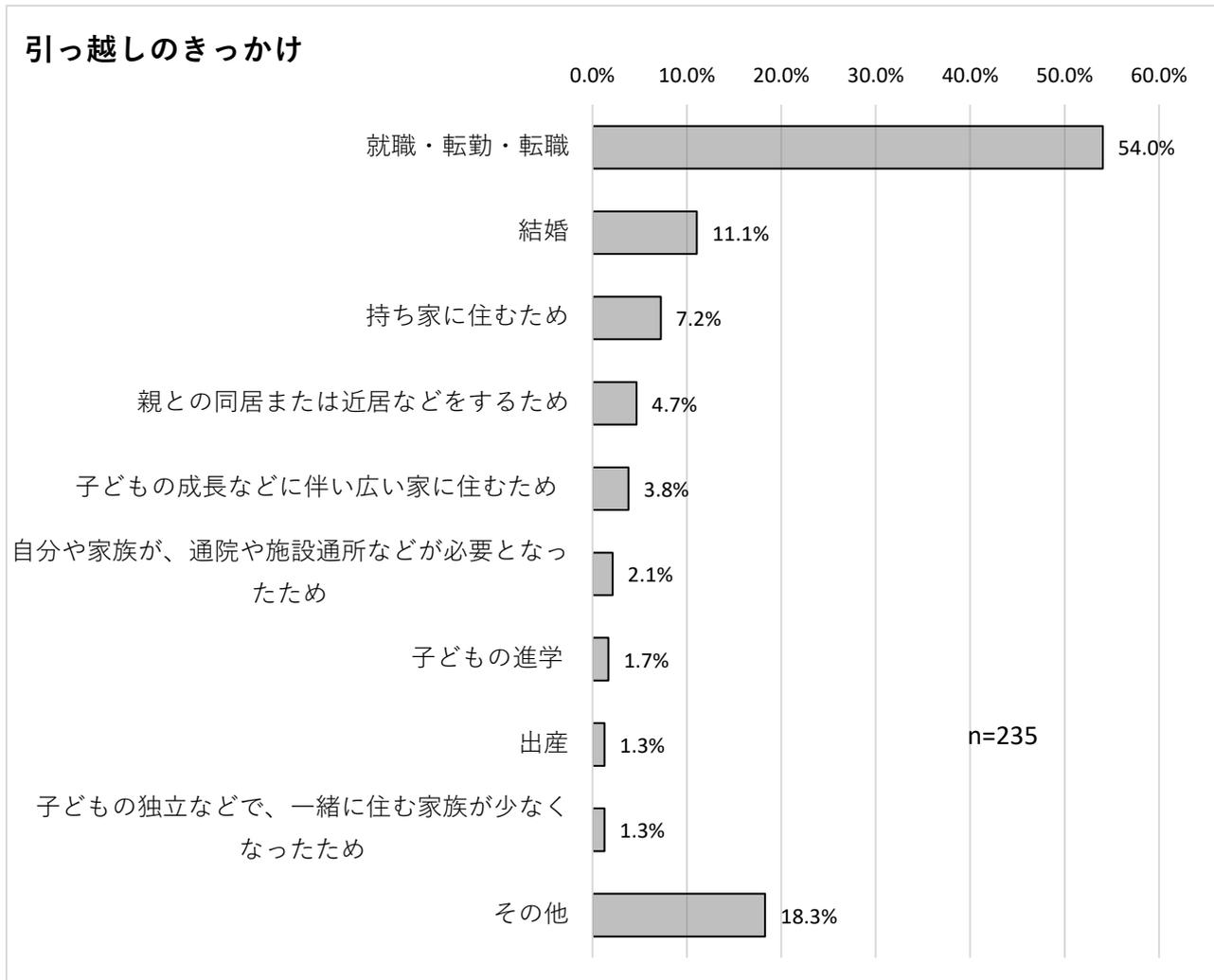
※-1 周辺区は相鉄本線沿線を除く、保土ヶ谷区・戸塚区・泉区・瀬谷区・緑区の駅

※-2 引っ越し地候補の最寄り駅について 99 名からの回答があったが、3つまでの回答を
お願いする設問であり、99 名の中で 45 名から複数の駅の回答があったため、回答件数
(n 数) は 164 となる。

(7) 引っ越しのきっかけ

【問8：お引っ越しのきっかけ・動機・出来事についておたずねします。】

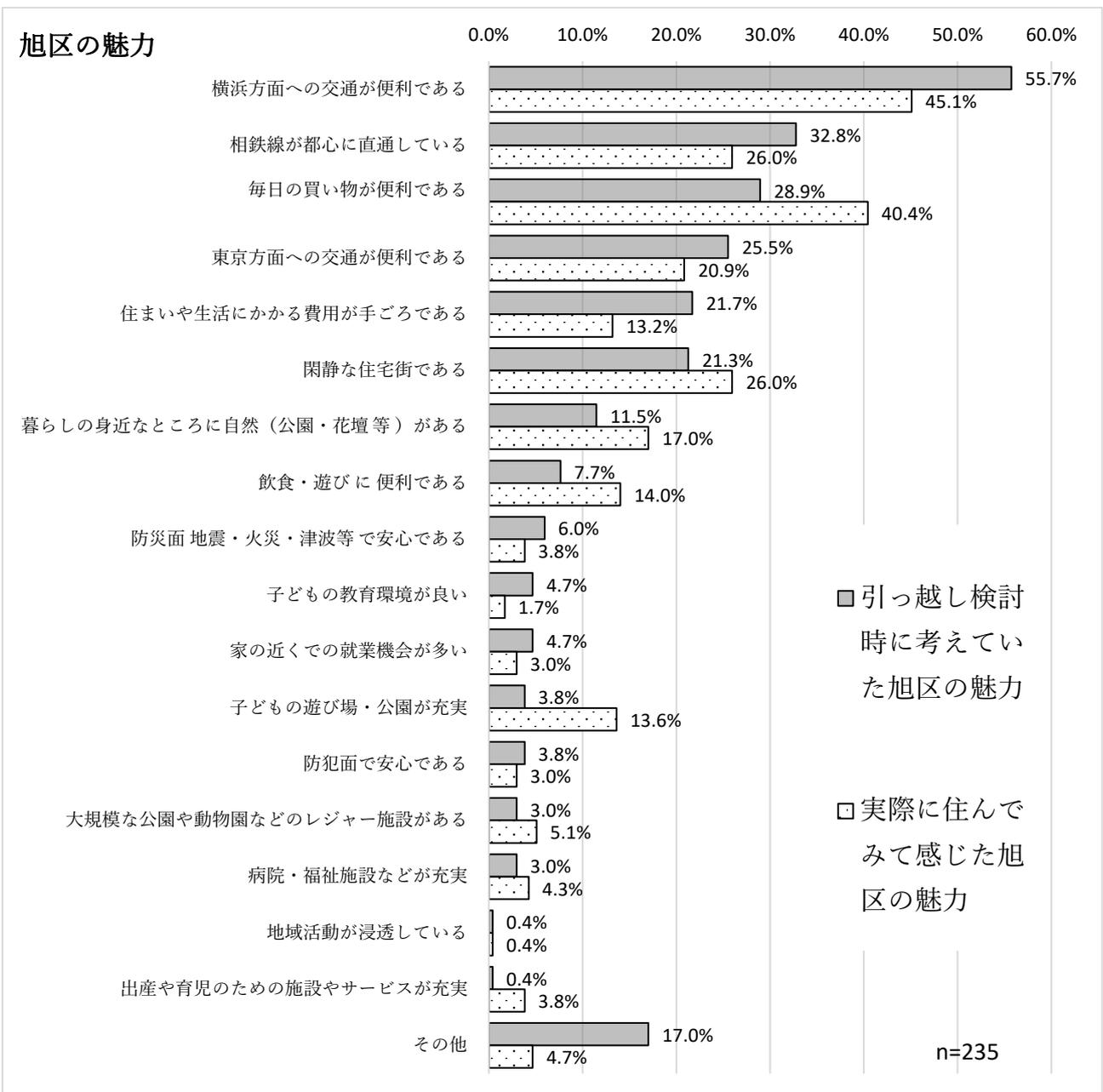
・就職・転勤・転職が54.0%と半分以上を占める。



(8) 旭区の魅力

【問9：旭区に引っ越されることを選ばれた理由と旭区の魅力についておたずねします。特に旭区への引っ越しを検討されていた時に考えておられた旭区の魅力と、実際に住んでみて感じた旭区の魅力をそれぞれお答えください。】

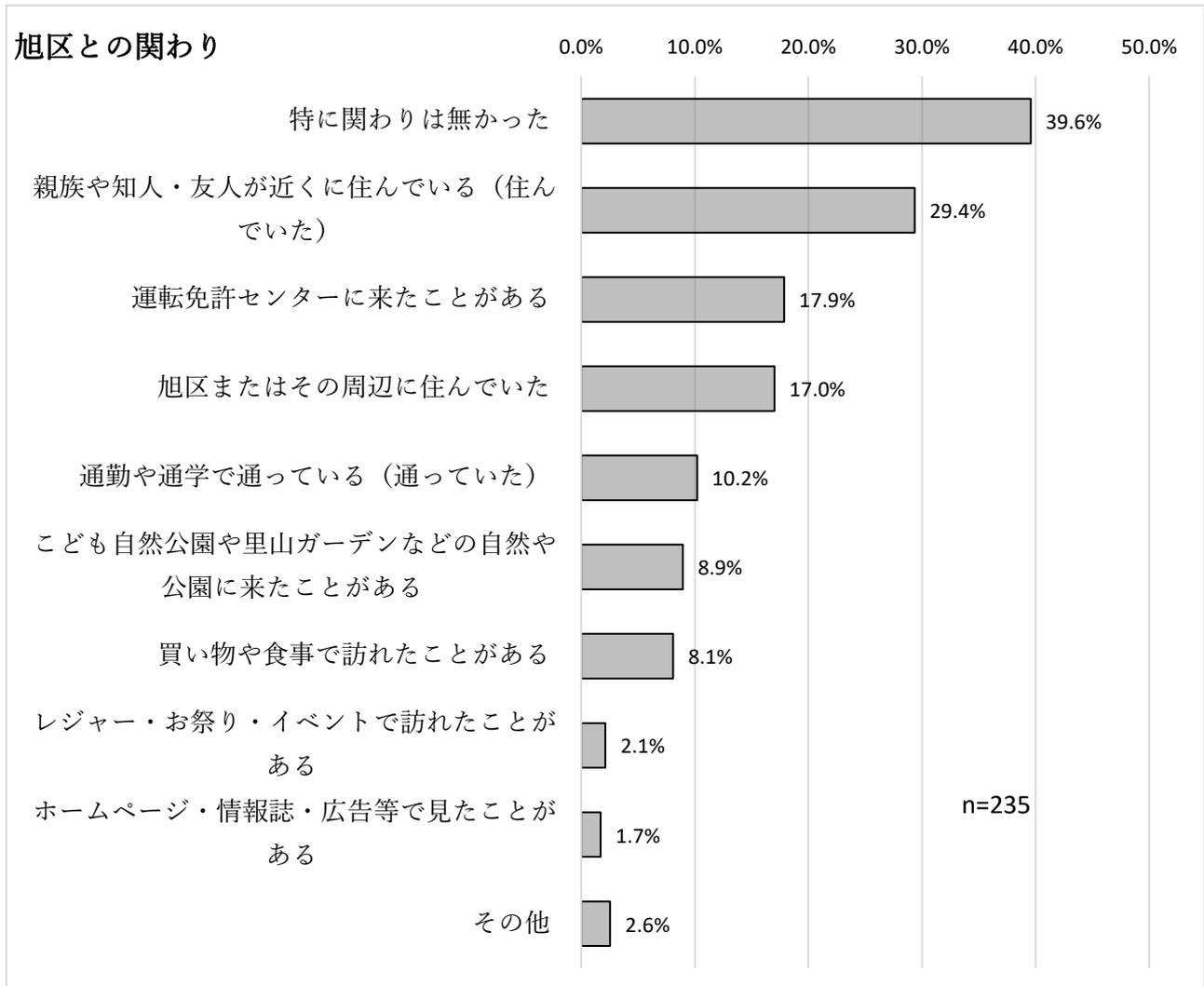
- ・引っ越し前に考えていた魅力については、横浜方面及び相鉄線の交通の便利さが最も多い。
- ・引っ越し前に考えていた魅力についての回答よりも、実際に住んでみて感じた魅力の回答の割合が5ポイント以上高い項目は、「毎日の買い物が便利である」「暮らしの身近なところに自然（公園・花壇等）がある」「飲食・遊びに便利である」「子どもの遊び場・公園が充実」の4項目である。中でも「毎日の買い物が便利である」は実際に住んでみての魅力が40.4%で、引っ越し前の魅力と11.5ポイントの差がある。



(9) 旭区との関わり

【問 10：お引っ越しを検討される前の、あなたと旭区との関わりについておたずねします。】

- ・引っ越し検討前の旭区との関わりについては、「特に関わりは無かった」が最も多く、39.6%を占める。次に「親族や知人・友人が近くに住んでいる（住んでいた）」が多く、29.4%を占める。



IV ウェイトバック集計による補正に基づく考察

(1) ウェイトバック集計による補正

本調査における回答者の引っ越し以前の住所【問4】と、住民基本台帳による、本調査と同時期（令和2年3月から5月）の旭区転入者の移動前の住所には差があるため、以前の住まいに基づくウェイト値設定による、ウェイトバック集計による補正に基づく考察を行う。

- ・ウェイト値と、ウェイト値により補正される回答者の年齢層【問1】と、一緒に住んでいる家族別【問2】の回答者数は以下の通りとなる。

■ウェイト値の設定■

以前の住まい	本調査		住基台帳		ウェイト値
周辺区	32※-1	13.6%	605	27.2%	27.2%/13.6% = 2.00
横浜市	23	9.8%	586	26.4%	26.4%/9.8% = 2.69
神奈川県	51	21.7%	481	21.6%	21.6%/21.7% = 1.00
東京都	27	11.5%	285	12.8%	12.8%/11.5% = 1.12
全国	102※-2	43.4%	266	12.0%	12.0%/43.4% = 0.28
合計	235	100.0%	2,223	100.0%	—

※-1 周辺区は保土ヶ谷区・戸塚区・泉区・瀬谷区・緑区。ウェイト値設定で旭区(n=2)を加算する。

※-2 ウェイト値設定で、以前の住所無回答(n=14)を加算する。

●補正前の年齢層別回答者数

年齢	旭区	周辺区	横浜市	神奈川県	東京都	全国	無回答	合計
10代	0	1	1	1	1	2	1	7 (3.0%)
20代	1	11	7	29	14	51	5	118 (50.2%)
30代	0	8	6	11	6	17	3	51 (21.7%)
40代	0	5	4	4	6	6	2	27 (11.5%)
50代	0	3	1	4	0	4	3	15 (6.4%)
60代	0	1	2	2	0	4	0	9 (3.8%)
70代	1	1	2	0	0	3	0	7 (3.0%)
80代	0	0	0	0	0	1	0	1 (0.4%)
計	2	30	23	51	27	88	14	235 (100.0%)



●ウェイトバック集計による補正後の年齢層別回答者数

	周辺区	横浜市	神奈川県	東京都	全国	合計
10代	2	3	1	1	1	8 (3.0%)
20代	24	19	29	16	15	103 (43.7%)
30代	16	16	11	7	6	55 (23.5%)
40代	10	11	4	7	2	34 (14.3%)
50代	6	3	4	-	2	15 (6.2%)
60代	2	5	2	-	1	10 (4.5%)
70代	4	5	-	-	1	10 (4.3%)
80代	-	-	-	-	0	0 (0.1%)
計	64	62	51	30	28	235 (100.0%)

●補正前の一緒に住んでいる家族別回答者数

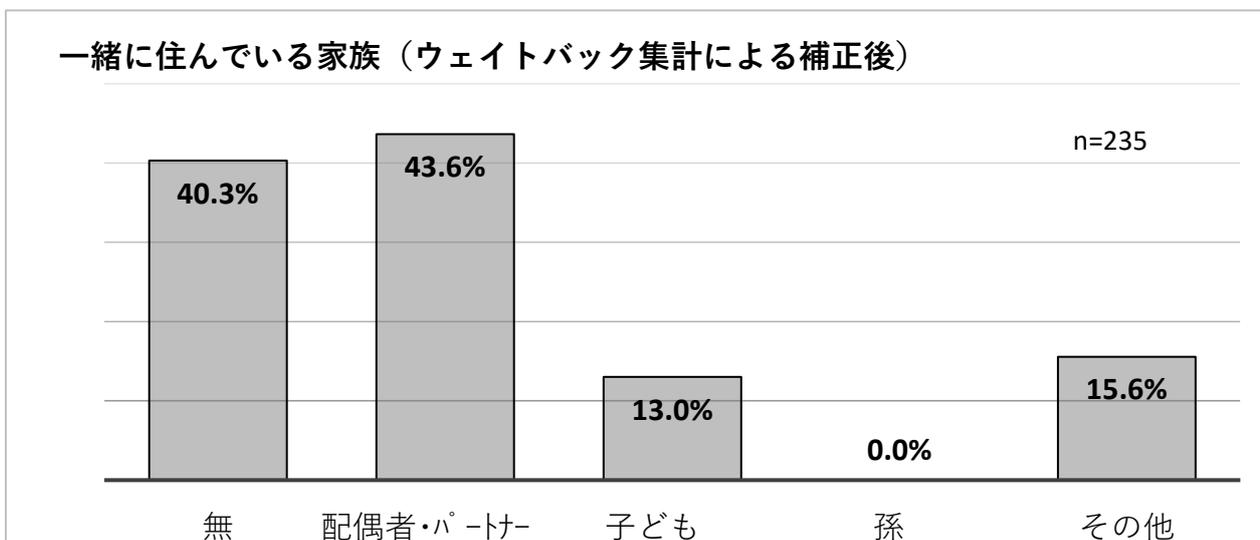
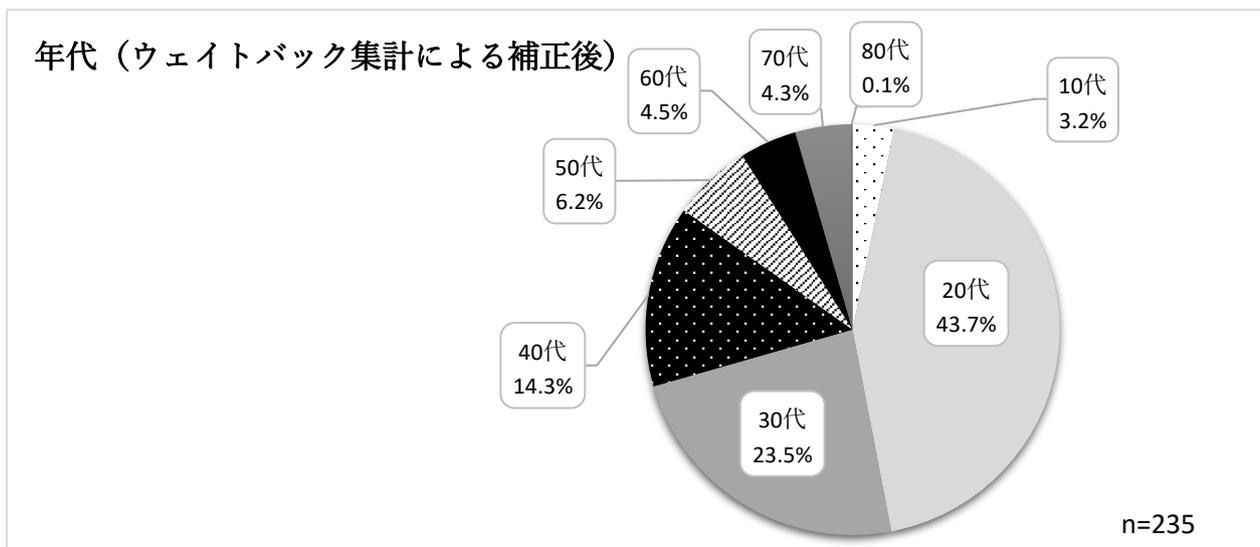
家族	旭区	周辺区	横浜市	神奈川県	東京都	全国	無回答	合計※-2
無※-1	2	13	7	21	12	35	7	97 (41.3%)
配偶者・パートナー	0	16	12	20	8	28	6	90 (38.3%)
子ども	0	3	4	3	4	18	5	37 (15.7%)
孫	0	0	0	0	0	0	0	0 (0.0%)
その他	0	1	3	11	8	23	1	47 (20.0%)

●ウェイトバック集計による補正後の一緒に住んでいる家族別回答者数

	周辺区	横浜市	神奈川県	東京都	全国	合計※-2
無※-1	30	19	21	13	12	95 (40.3%)
配偶者・パートナー	32	32	20	9	9	103(43.6%)
子ども	6	11	3	4	6	31(13.0%)
孫	0	0	0	0	0	0 (0.0%)
その他	2	8	11	9	7	37(15.6%)

※-1 一緒に住んでいる家族について無回答の回答者数

※-2 合計のパーセンテージは、母数を回答者数の 235 で算出した。

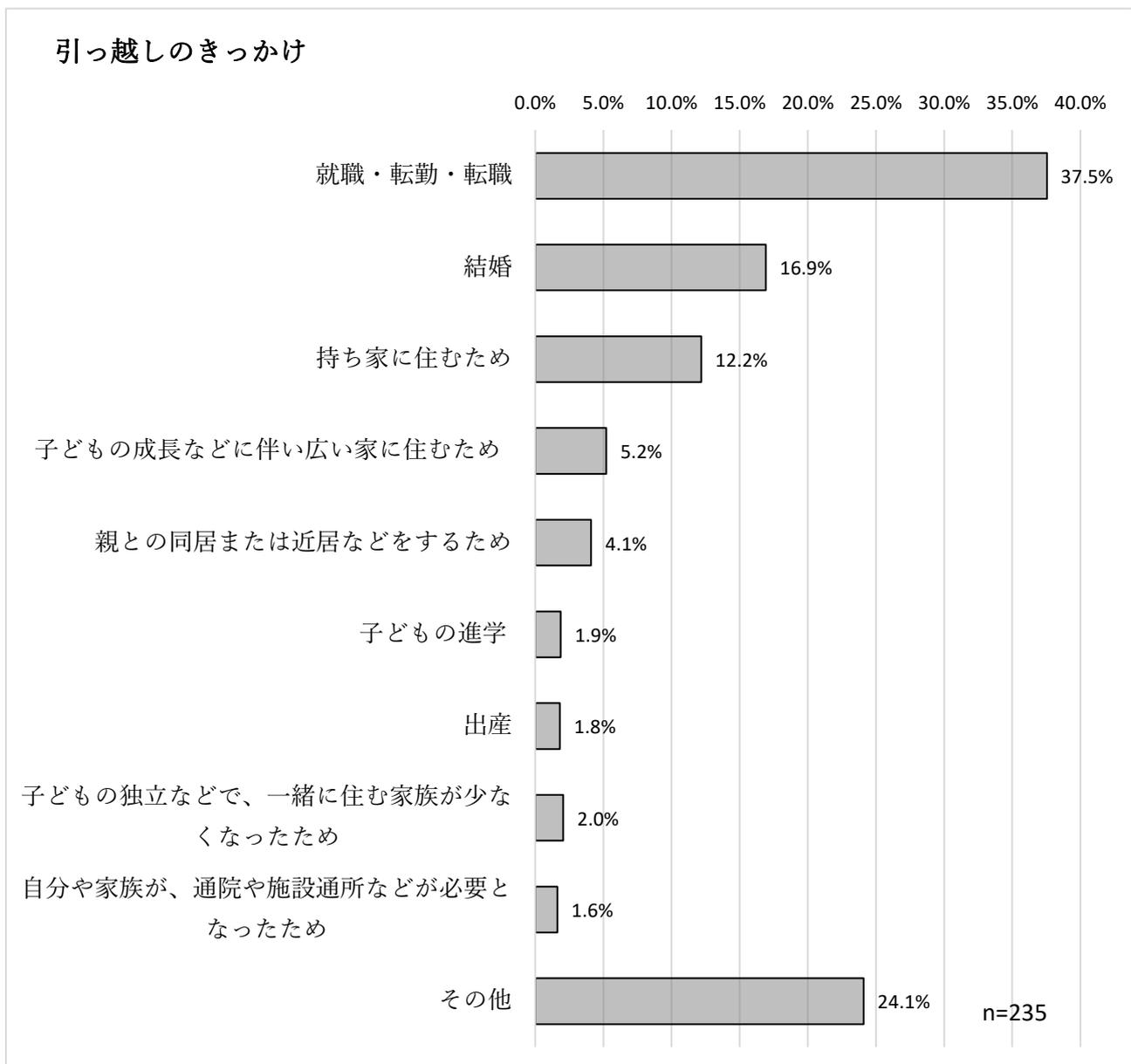


(2) 引っ越しのきっかけについての考察（ウェイトバック集計による補正後）

引っ越しのきっかけを【問8】の回答をウェイトバック集計で補正したところ、最も多い回答は、「就職・転勤・転職」で37.5%であった。次に多い回答は「結婚」16.9%と「持ち家に住むため」12.2%であった。

旭区転入の主なきっかけは、「就職・転勤・転職」「結婚」「持ち家に住むため」と考えられる。

- ・上位3位までの順番はウェイトバック補正前と同じであった。



(3) 旭区の魅力についての考察（ウェイトバック集計による補正後）

旭区の魅力【問9】の回答をウェイトバック集計で補正した数値により、旭区の転入者は横浜や東京都心への交通アクセスが良い点に魅力を感じていると考察される。

また、実際に住んでみて、「毎日の買い物が便利である」「飲食・遊びに便利である」「子どもの遊び場・公園が充実している」「出産や育児のための施設やサービスが充実」の項目について、転入前よりも魅力として高く評価している

●引っ越し検討時に考えていた魅力

- ・最も回答が多いものは「横浜方面への交通が便利である」で 55.9%であった。
- ・2位から6位は次の項目であった。尚、6位と7位には10ポイント以上の差がある。
 - 2位：住まいや生活にかかる費用が手ごろである 30.0%
 - 3位：相鉄線が都心に直通している 29.9%
 - 4位：毎日の買い物が便利である 28.1%
 - 5位：閑静な住宅街である。26.2%
 - 6位：東京方面への交通が便利である 23.2%

●実際に住んでみて感じた魅力

- ・最も回答が多いものは、引っ越し検討時と同じで、「横浜方面への交通が便利である」で 47.1%であった。2位から6位は次の項目であった。
 - 2位：毎日の買い物が便利である 36.7%
 - 3位：閑静な住宅街である 27.3%
 - 4位：相鉄線が都心に直通している 24.7%
 - 5位：東京方面への交通が便利である 18.8%
 - 6位：住まいや生活にかかる費用が手ごろである 15.8%
- ・引っ越し検討時の魅力より、実際に住んでみて感じた魅力が5ポイント以上高いものは「毎日の買い物が便利である」「飲食・遊びに便利である」「子どもの遊び場・公園が充実」「出産や育児のための施設やサービスが充実」の4項目である。

【ウェイトバック集計による順位変動】

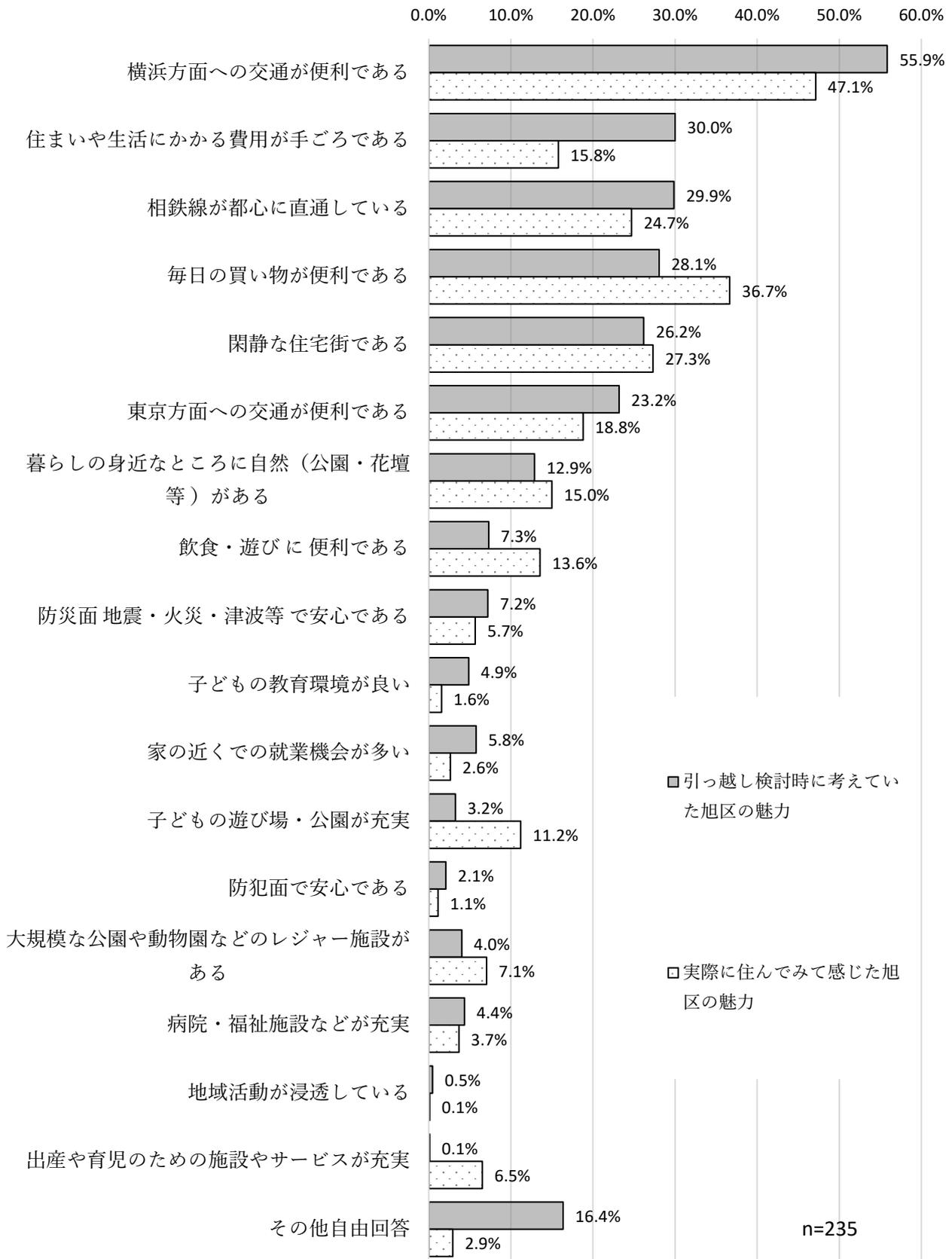
・引っ越し検討時（6位以内に関して）

- ① ウェイトバック集計前は5位であった「住まいや生活にかかる費用が手ごろである」がウェイトバック集計による補正で2位になった。
- ② ①のために、「相鉄線が都心に直通している」が2位から3位に、「毎日の買い物が便利である」が3位から4位になった。
- ③ ウェイトバック集計前は6位であった「閑静な住宅街である」が5位になった。

・実際に住んでみて（6位以内に関して）

- ① ウェイトバック集計前は「相鉄線が都心に直通している」「閑静な住宅街である」が同数3位であったが、ウェイトバック集計による補正で、「閑静な住宅街である」が3位、「相鉄線が都心に直通している」が4位になった。

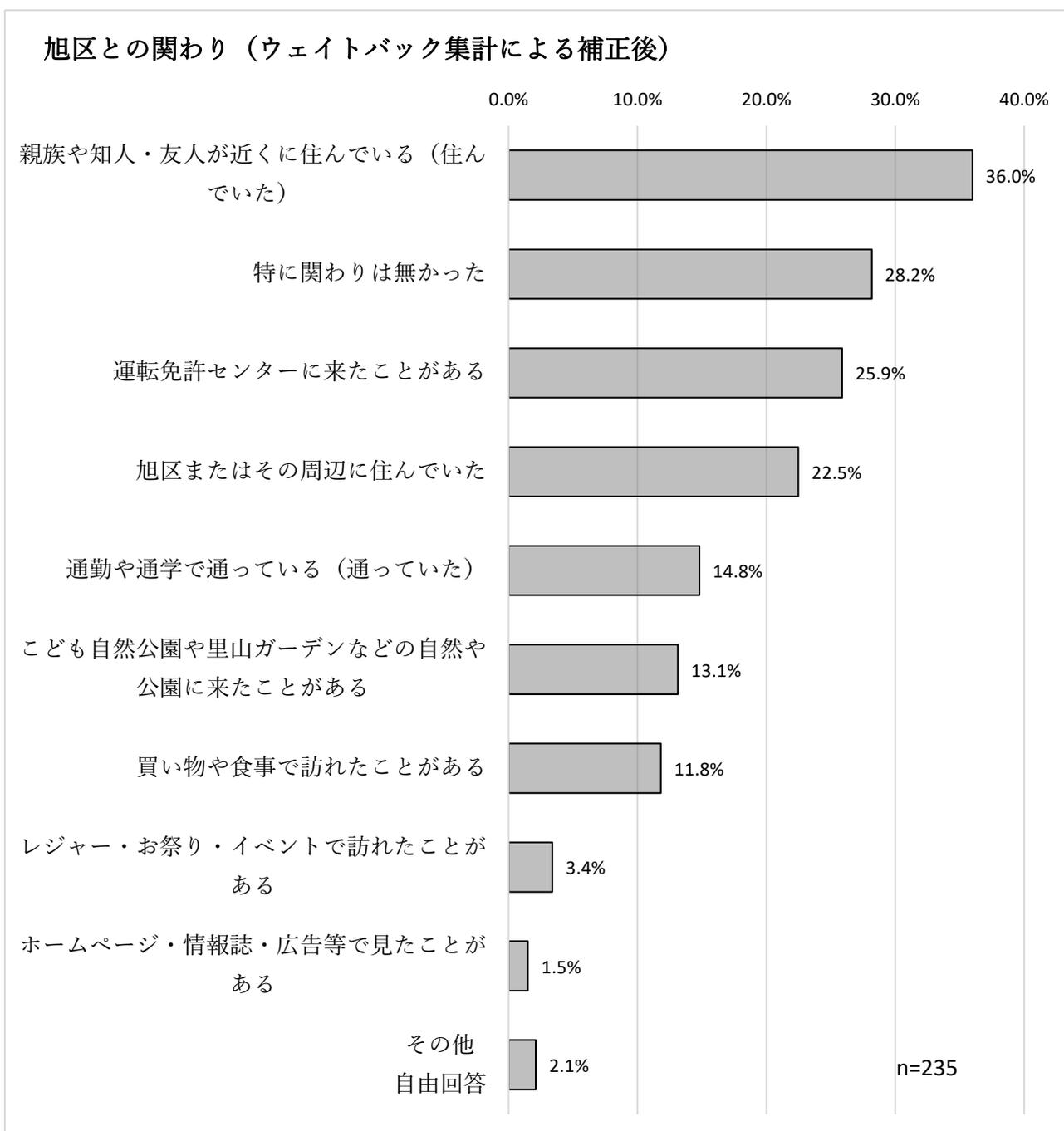
旭区の魅力（ウエイバック集計による補正後）



(4) 旭区との関わり（ウェイトバック集計による補正後）

転入前の旭区との関わり【問10】の回答をウェイトバック集計で補正したところ、最も回答が多いものは「親族や知人・友人が近くに住んでいる（住んでいた）」で36.0%であった。次に多い回答は「特に関わりは無かった」28.2%と「運転免許センターに来たことがある」25.9%であった。

- ・ウェイトバック集計前は1位であった「特にかかわりは無かった」がウェイトバック集計による補正で2位になった。ウェイトバック集計前は2位であった「親族や知人・友人が近くに住んでいる（住んでいた）」が、ウェイトバックによる補正で1位になった。



V クロス集計による分析

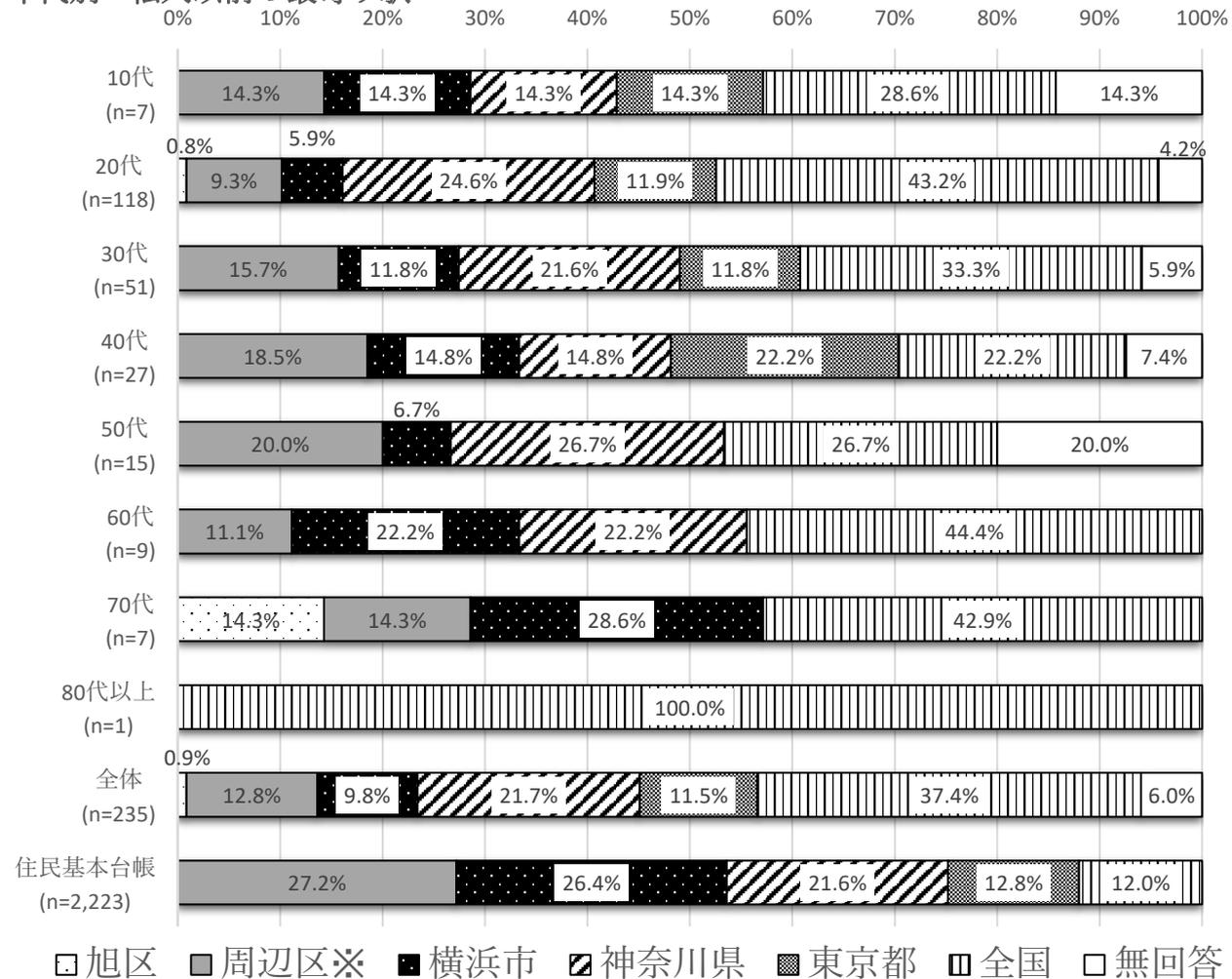
(1) 年代別 以前の最寄り駅 (問4) × (問1)

クロス集計でウェイトバック集計による補正を行うと、二つの設問に対するウェイトバックを行うことになり、適正な数値とすることが難しいと考えられるため、本調査でのクロス集計では補正前の数値で行う。

本調査では転入以前の住まいが神奈川県外（全国）であった回答者が37.4%であったことに対して、住民基本台帳では12.0%と本調査との差が大きい。その理由の1つとして、回答者の年代の影響が考えられる。

実際に、年代別の転入以前の最寄り駅についてのクロス集計で検証したところ、回答者のおよそ5割を占める20代において神奈川県外（全国）からの転入は43.2%を占めている。ただし、他の年代の回答者においても神奈川県外（全国）からの転入は2割を超えており、住民基本台帳よりも割合が高い。

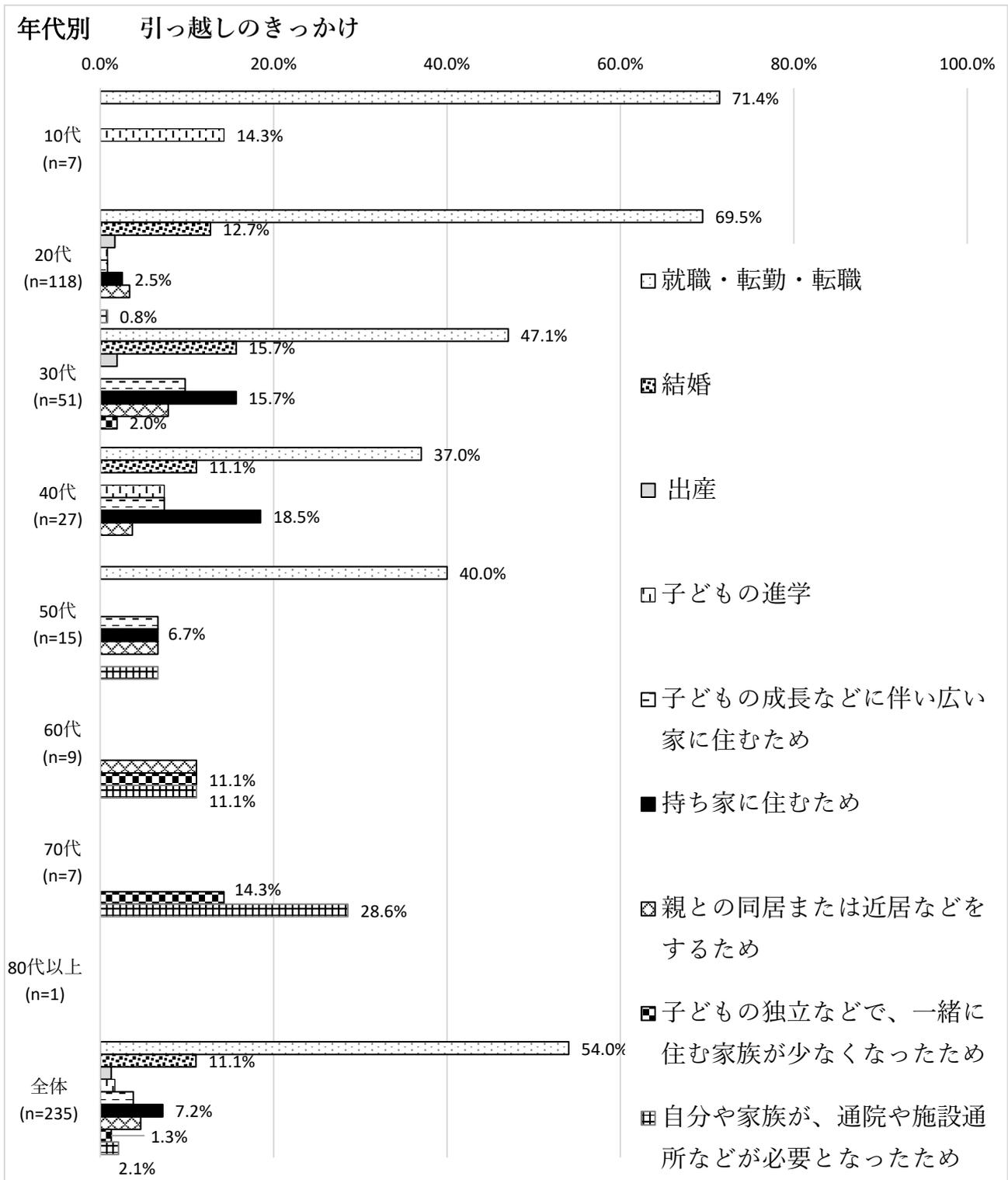
年代別 転入以前の最寄り駅



※周辺区は保土ヶ谷区・戸塚区・泉区・瀬谷区・緑区

(2) 年代別 引っ越しのきっかけ (問8) × (問1)

引っ越しのきっかけを年代別にみると、10代から50代にかけては「就職・転勤・転職」の割合が最も高く、10代と20代ではおよそ7割を占める。30代から50代にかけては「持ち家に住むため」が2番目に高くなる。60代から70代にかけては「自分や家族が、通院や施設通所などが必要となったため」が最も多くなる。



(3) 年代別 旭区の魅力 (問9) × (問1)

年代別の旭区の魅力は以下のように考えられる。(80代以上については回答者1名であったため、分析からは除外している。)

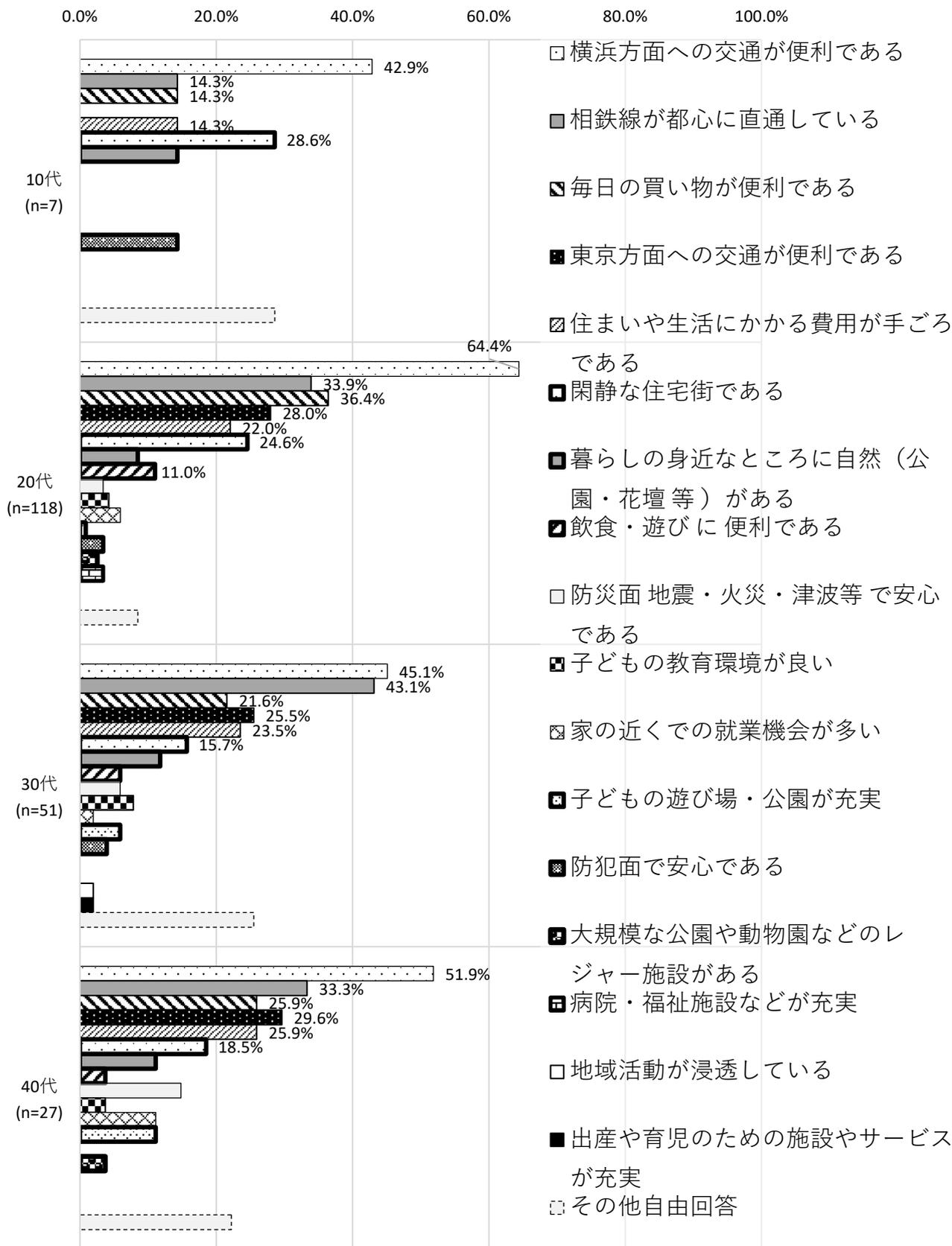
●引っ越し検討時に考えていた魅力

- ・全ての年代で「横浜方面への交通が便利である」が最も多い。
- ・20代から40代では、「毎日の買い物が便利である」と「相鉄線が都心に直通している」「東京方面への交通が便利である」が次に多くなる。通勤・交通や生活の利便性がこの世代で重視されている。また、「横浜方面への交通が便利である」と「毎日の買い物が便利である」には20ポイント以上の差がある。
- ・60歳より上の年代では、やはり次に「毎日の買い物が便利である」が多くなるが、「横浜方面への交通が便利である」との差が約15ポイント以下と、20代から40代に比べて差が縮小しており、毎日の生活の利便性がより重視されていると考えられる。

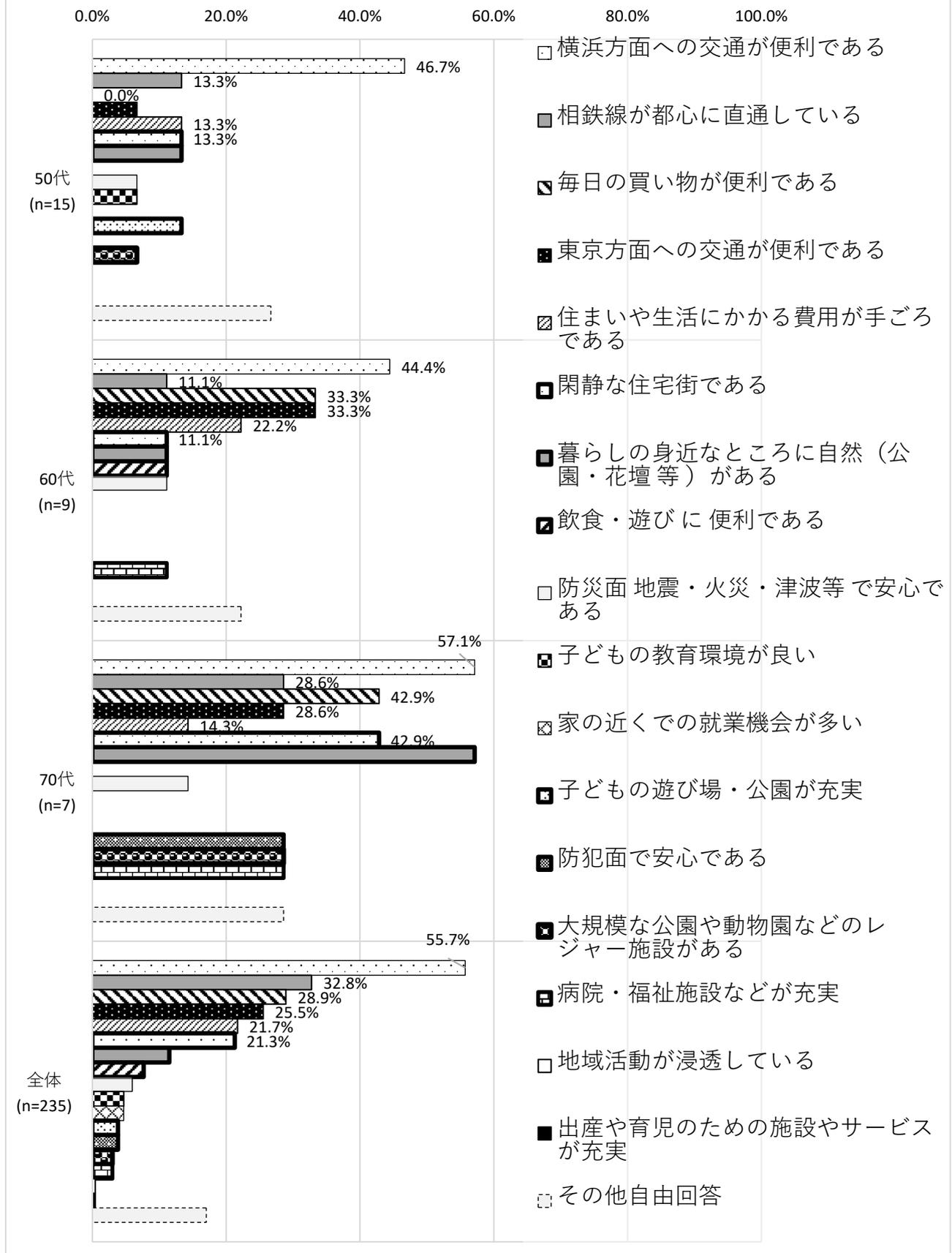
●実際に住んでみて感じた魅力

- ・20代から40代では、「横浜方面への交通が便利である」が最も多い。次に「毎日の買い物が便利である」が最も多く、「横浜方面への交通が便利である」との差は約2~14ポイントと、引っ越し検討時に比べて差が縮小している。またこの年代では、3位と4位が「相鉄線が都心に直通している」と「閑静な住宅街である」となっている。
- ・60歳以上では「毎日の買い物が便利である」が1位となっている。また、「暮らしの身近なところに自然(公園・花壇等)がある」が、「毎日の買い物が便利である」や「横浜方面への交通が便利である」に次いで多くあげられていることが、この年代における回答の特徴となっている。
- ・引っ越し検討時に考えていた魅力よりも、実際に住んでみて感じた魅力の方が5ポイント以上(ウェイトバック集計による補正)高い4項目毎の、年代別の比率が全体の比率よりも高くなる年代は以下の通りである。
 - ①毎日の買い物が便利である：20代(48.3%)・40代(40.7%)・60代(44.4%)・70代(57.1%)
 - ②飲食・遊びに便利である：20代(18.6%)・60代(22.2%)
 - ③子どもの遊び場・公園が充実：20代(15.3%)・30代(23.5%)
 - ④出産や育児のための施設やサービスが充実：20代(5.9%)・30代(3.9%)

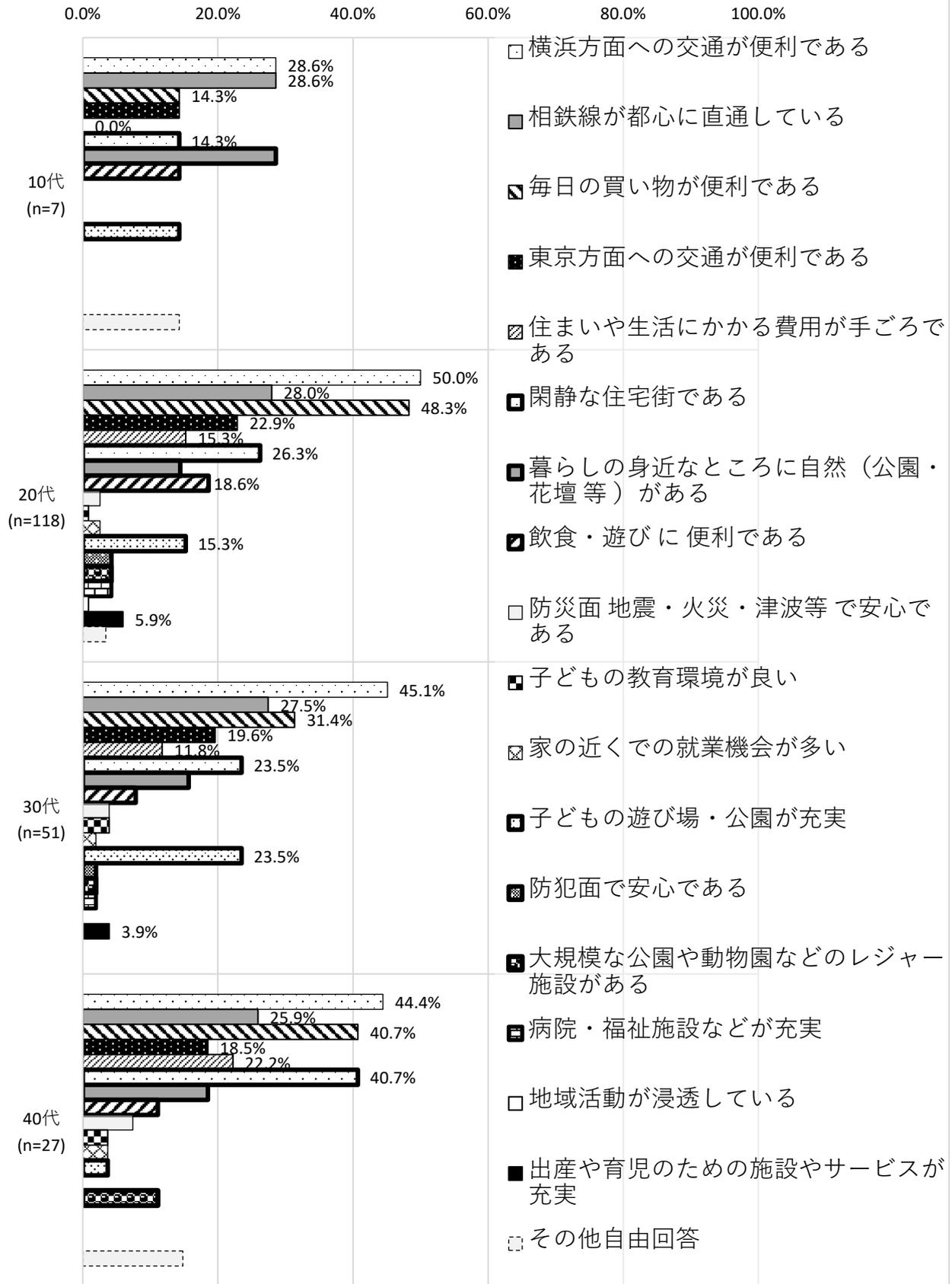
年代別 旭区の魅力(引っ越し検討時)



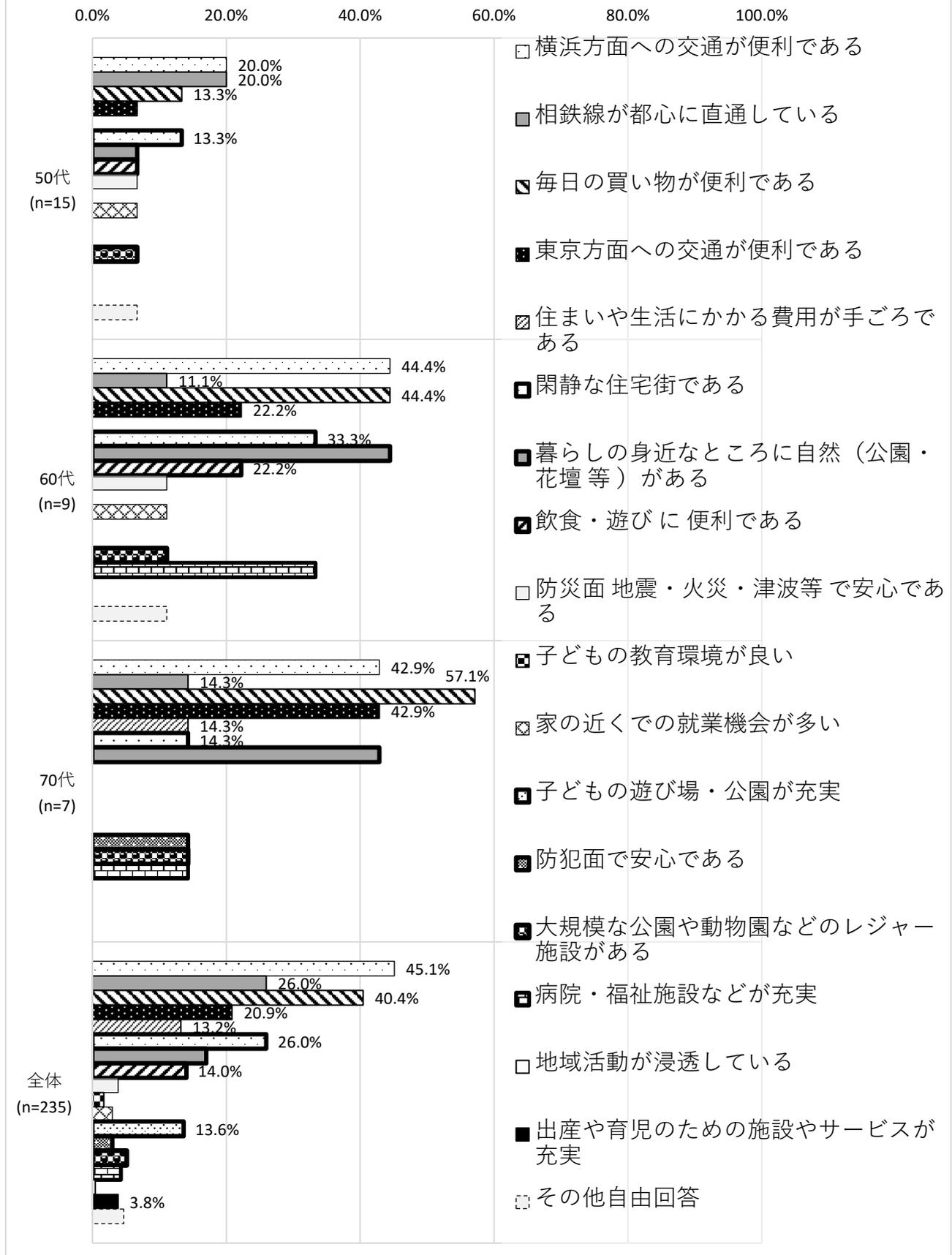
年代別 旭区の魅力(引っ越し検討時)



年代別 旭区の魅力(実際に住んでみて)



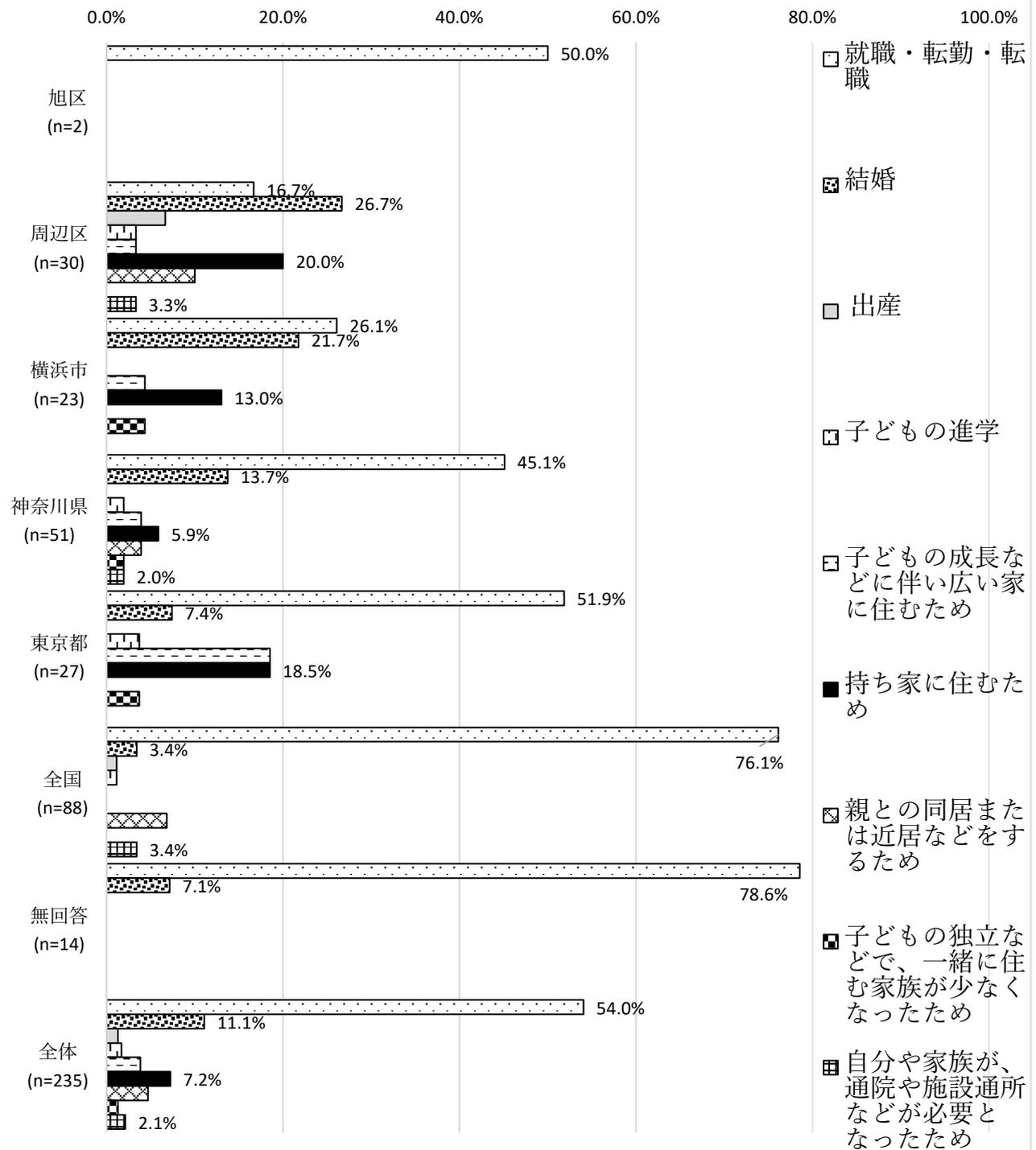
年代別 旭区の魅力(実際に住んでみて)



(4) 以前の最寄り駅別 引っ越しのきっかけ (問8) × (問4)

引っ越しのきっかけを以前の住まいの最寄り駅別にみると、周辺区から引っ越しした回答者では「結婚」の割合が最も高いが、その他では「就職・転勤・転職」の割合が最も高い。

転入以前の最寄り駅別 引っ越しのきっかけ

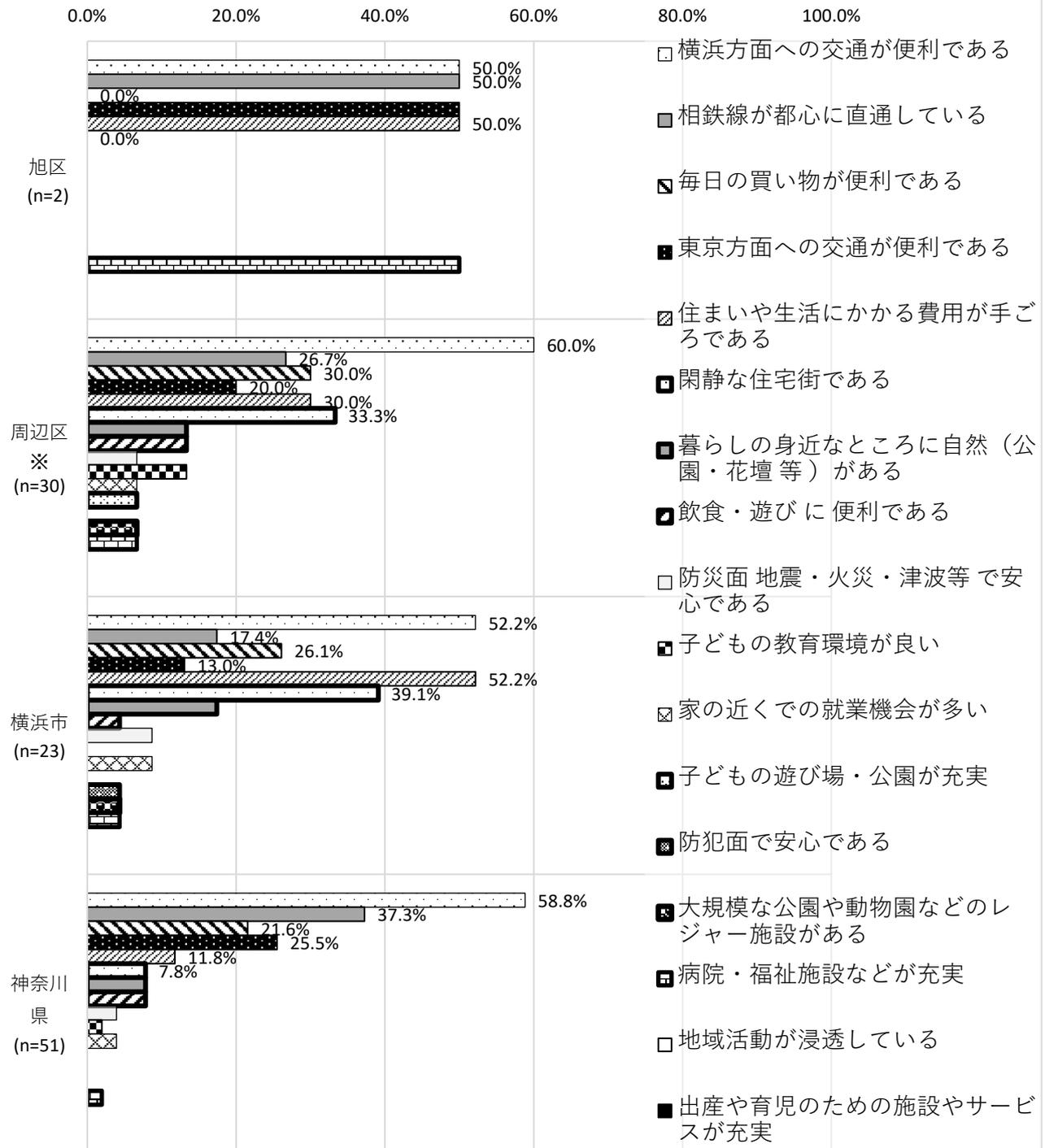


※周辺区は保土ヶ谷区・戸塚区・泉区・瀬谷区・緑区

(5) 以前の最寄り駅別 旭区の魅力(引っ越し検討時) (問9) × (問4)

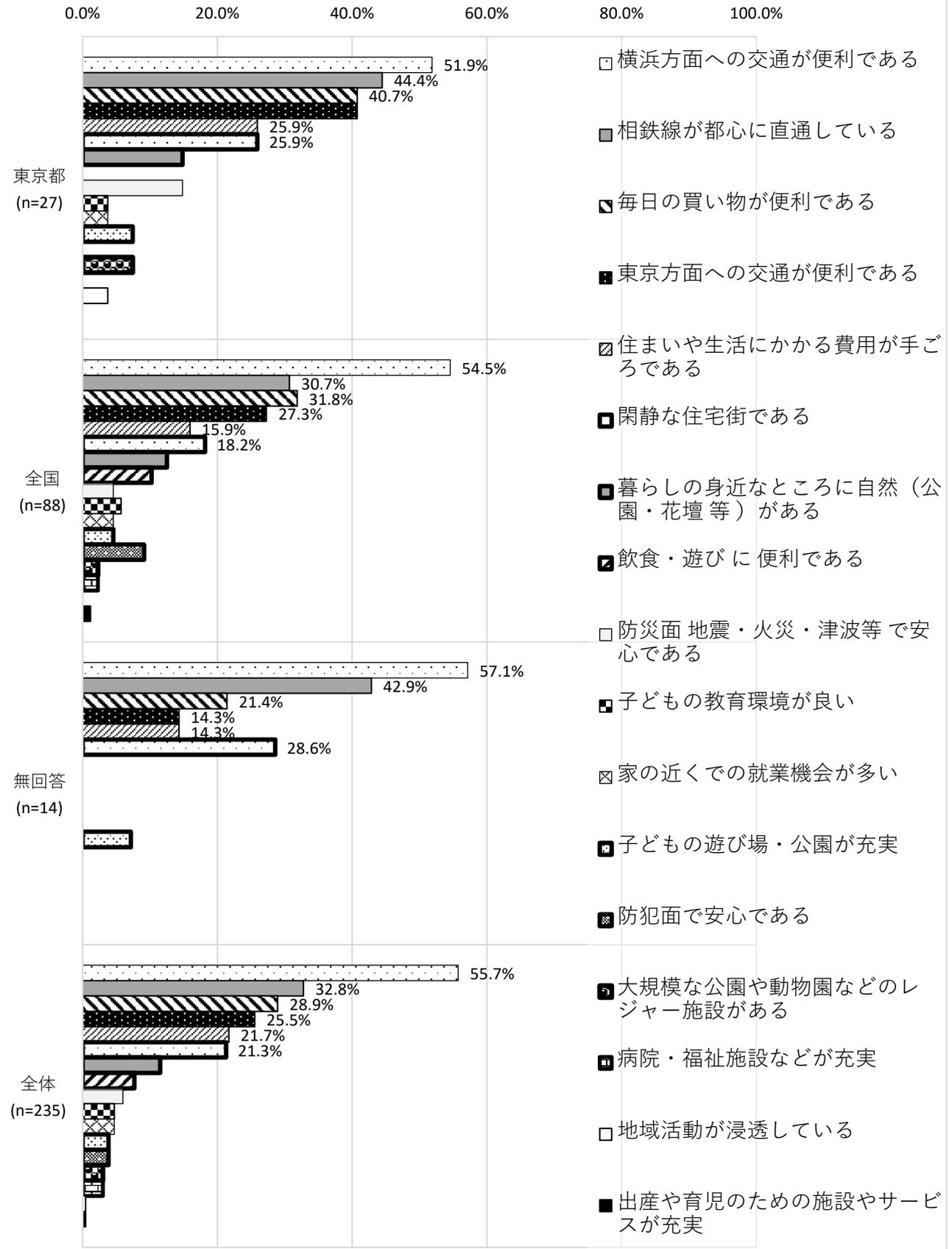
引っ越し検討時に考えていた旭区の魅力を以前の住まいの最寄り駅別にみると、全てで「横浜方面への交通が便利である」が最も高い。周辺区と横浜市では「住まいや生活にかかる費用が手ごろである」と「閑静な住宅街である」が次に高くなる。東京都と全国では「相鉄線が都心に直通している」と「毎日の買い物が便利である」が次に高くなる。

以前の最寄り駅別 旭区の魅力(引っ越し検討時)



※周辺区は保土ヶ谷区・戸塚区・泉区・瀬谷区・緑区

以前の最寄り駅別 旭区の魅力(引っ越し検討時)



(6) 引っ越しのきっかけ別 旭区の魅力(引っ越し検討時) (問9) × (問8)

回答者の引っ越しのきっかけは主に「就職・転勤・転職」「結婚」「持ち家に住むため」の3項目であり、他の項目をあげた回答者はそれぞれ約5%以下であった。(ウェイトバック集計での補正による)

主な引っ越しのきっかけである3項目別に、回答者による旭区の魅力を分析する。

引っ越しのきっかけ(3項目)それぞれの回答者が魅力としてあげた比率が、回答者全体が魅力としてあげた比率を上回るものを次のように整理する。カッコ内は回答者全体との比率の差である。差が1ポイント未満の項目は省いている。

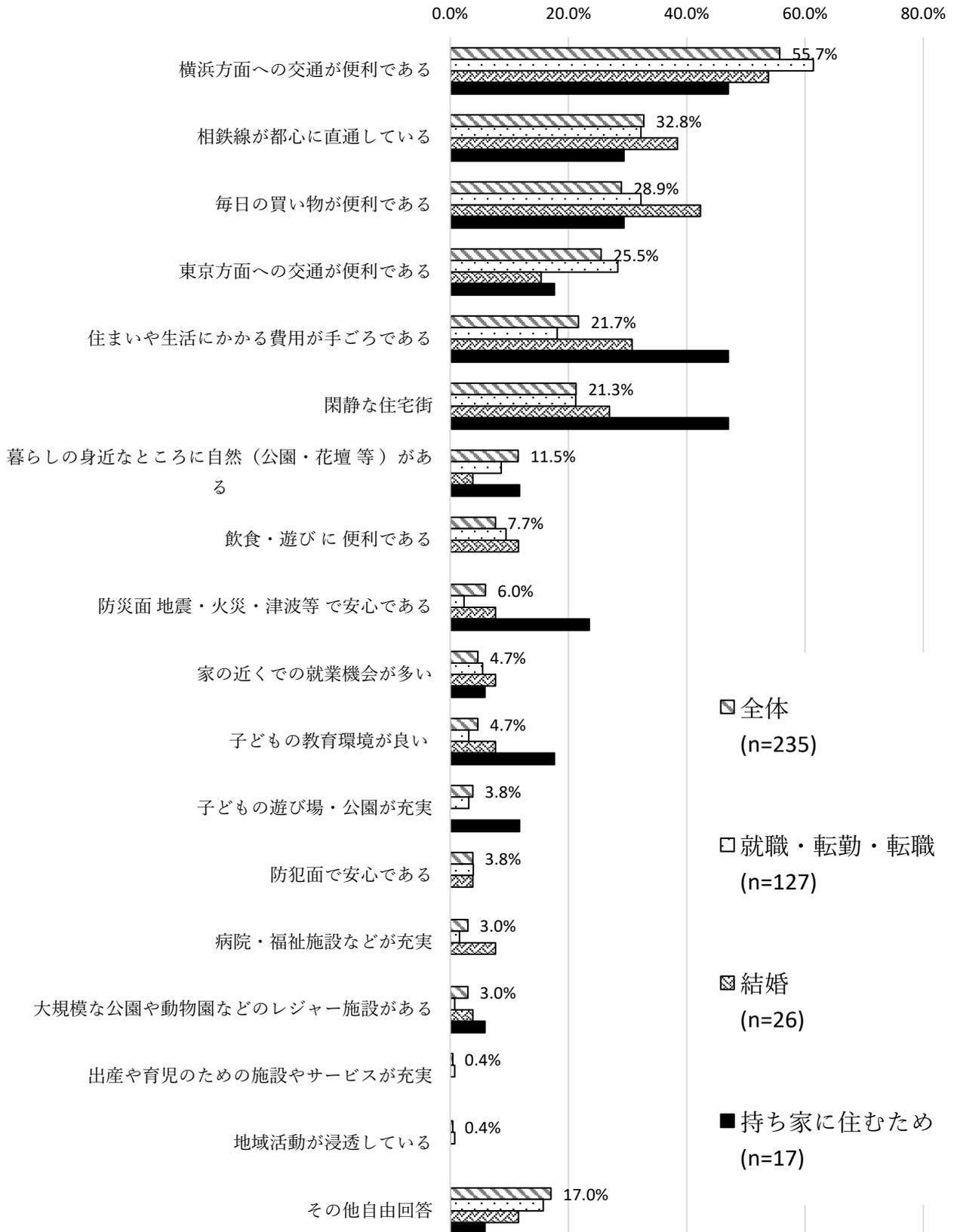
●引っ越し検討時に考えていた旭区の魅力

- ①就職・転勤・転職(n=127)：横浜方面への交通が便利である(5.7)、毎日の買い物が便利である(3.3)、東京方面への交通が便利である(2.8)、飲食・遊びに便利である(1.8)
- ②結婚(n=26)：毎日の買い物が便利である(13.4)、住まいや生活にかかる費用が手ごろである(9.1)、閑静な住宅街である(5.6)、飲食・遊びに便利である(3.9)、防災面(地震・火災・津波等)で安心である(1.7)、家の近くでの就業機会が多い(3.0)、子どもの教育環境が良い(3.0)、病院・福祉施設などが充実(4.7)
- ③持ち家に住むため(n=17)：住まいや生活にかかる費用が手ごろである(25.4)、閑静な住宅街(25.8)、防災面(地震・火災・津波等)で安心である(17.6)、家の近くでの就業機会が多い(1.2)、子どもの教育環境が良い(13.0)、子どもの遊び場・公園が充実(7.9)、大規模な公園や動物園などのレジャー施設がある(2.9)

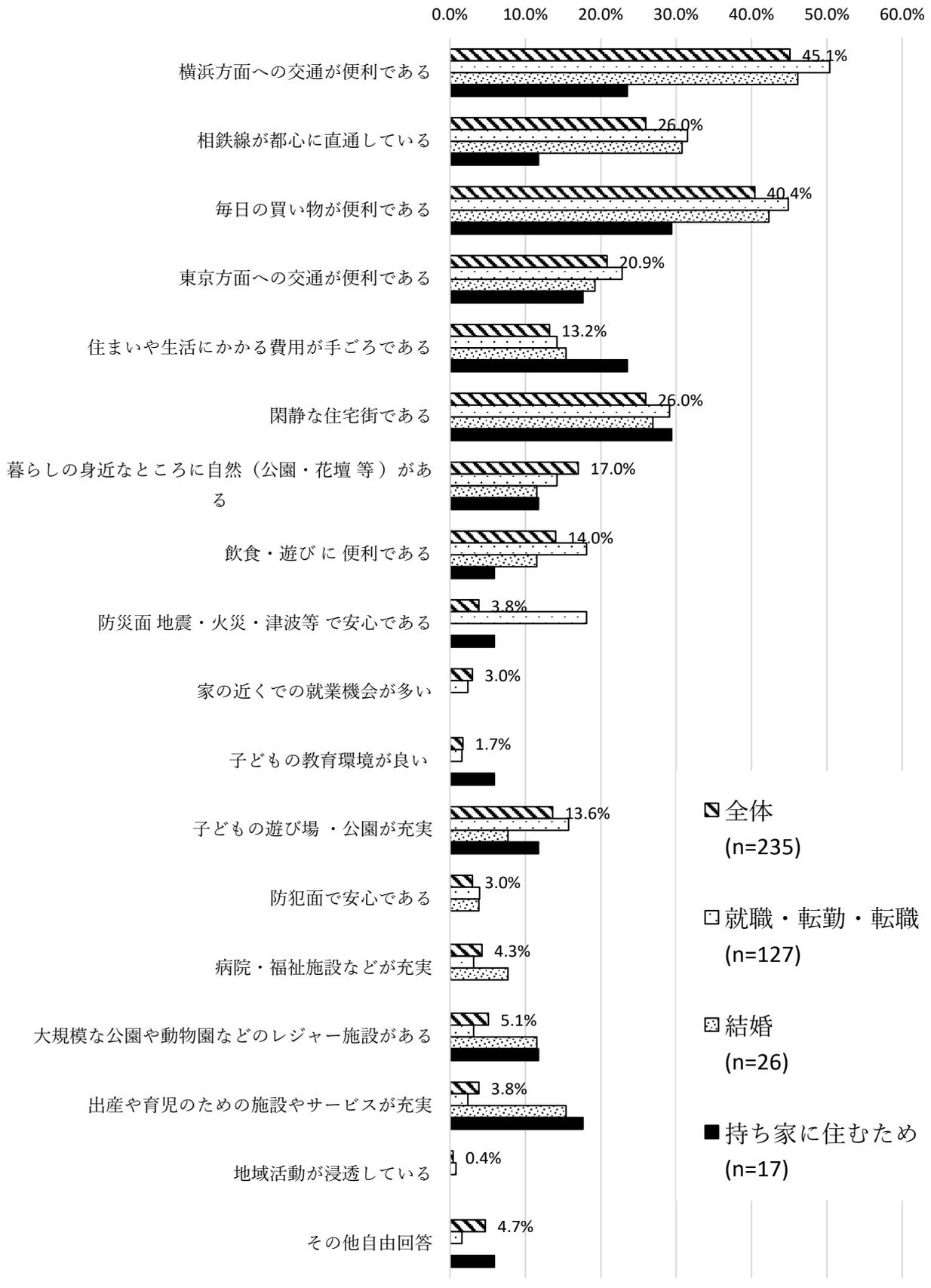
●実際に住んでみて感じた旭区の魅力

- ①就職・転勤・転職(n=127)：横浜方面への交通が便利である(5.3)、相鉄線が都心に直通している(5.5)、毎日の買い物が便利である(4.5)、東京方面への交通が便利である(2.0)、住まいや生活にかかる費用が手ごろである(1.0)、閑静な住宅街である(3.2)、飲食・遊びに便利である(4.1)、防災面(地震・火災・津波等)で安心である(14.3)、子どもの遊び場・公園が充実(2.1)、防犯面で安心である(1.0)
- ②結婚(n=26)：横浜方面への交通が便利である(1.0)、相鉄線が都心に直通している(4.8)、毎日の買い物が便利である(1.9)、住まいや生活にかかる費用が手ごろである(2.2)、閑静な住宅街である(1.0)、病院・福祉施設などが充実(3.4)、大規模な公園や動物園などのレジャー施設がある(6.4)、出産や育児のための施設やサービスが充実(11.6)
- ③持ち家に住むため(n=17)：住まいや生活にかかる費用が手ごろである(10.3)、閑静な住宅街である(3.5)、防災面(地震・火災・津波等)で安心である(2.1)、子どもの教育環境が良い(4.2)、大規模な公園や動物園などのレジャー施設がある(6.7)、出産や育児のための施設やサービスが充実(13.8)

引っ越しのきっかけ別 旭区の魅力（引っ越し検討時）

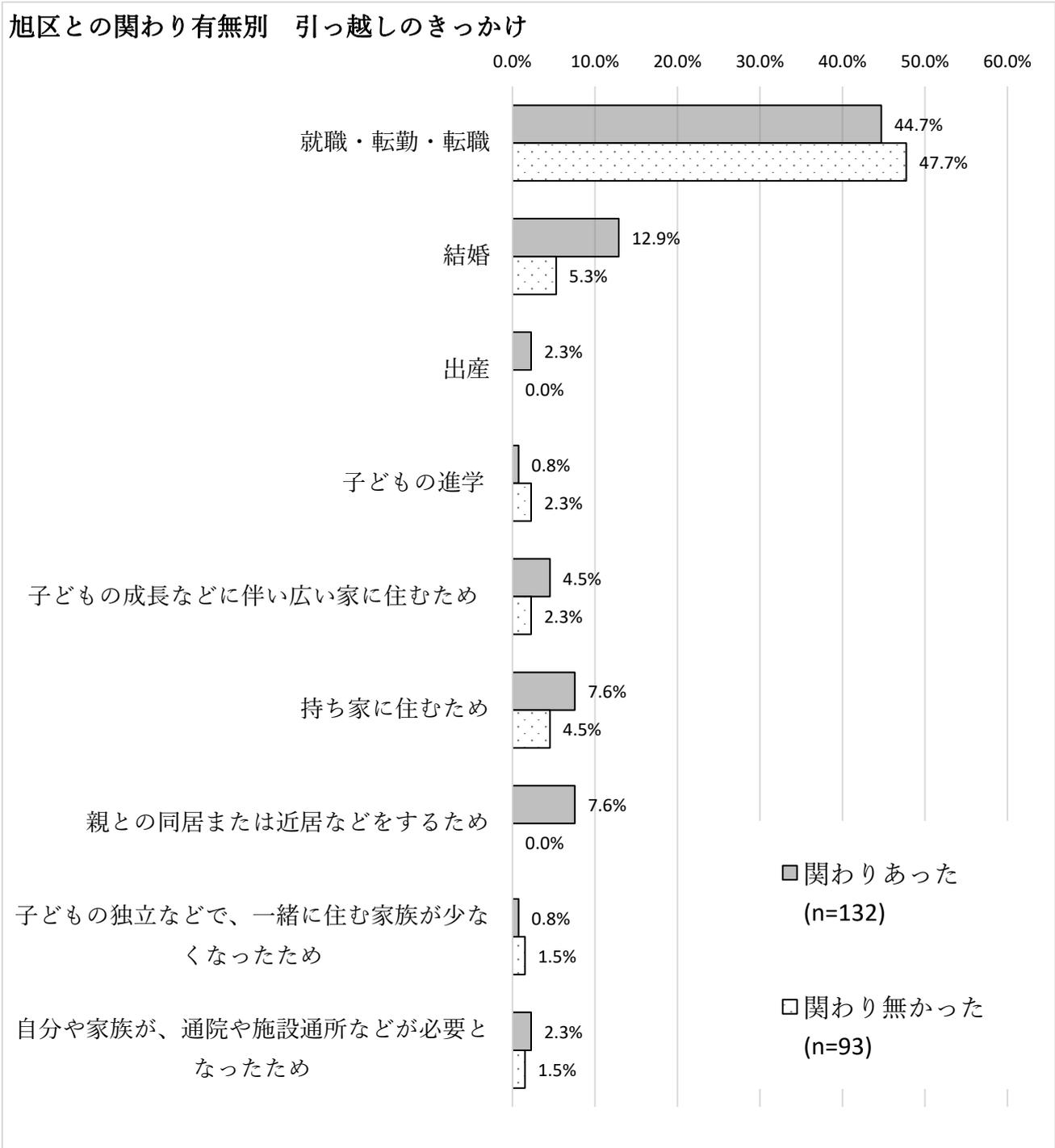


引っ越しのきっかけ別 旭区の魅力（実際に住んでみて）



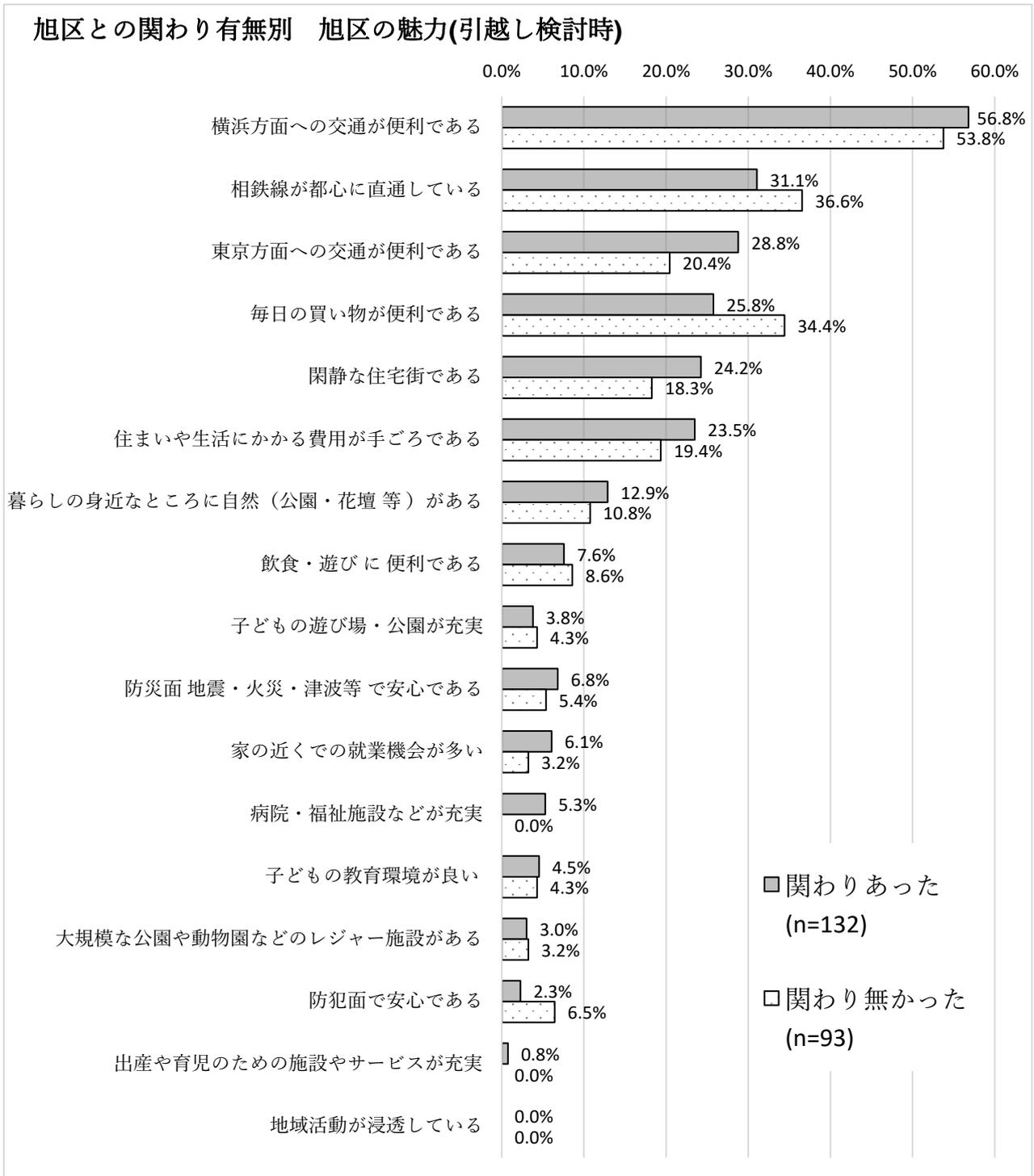
(7) 旭区との関わり有無別 引っ越しのきっかけ (問10) × (問8)

問10をもとに、引っ越しの前における旭区との関わりの有無について回答者を区分し、それぞれの引っ越しのきっかけをみると、両者ともに「就職・転勤・転職」が最も多い。「結婚」「出産」「子どもの成長に伴い広い家に住むため」「持ち家に住むため」「親との同居または近居などをするため」「自分や家族が、通院や施設通所などが必要となったため」では、旭区と関わりがあった回答者における割合が、無かった回答者よりも高くなる。



(8) 旭区との関わり有無別 旭区の魅力(引越し検討時) (問10) × (問9)

問10をもとに、引越しの前における旭区との関わりの有無について回答者を区分し、それぞれの引越し時に考えていた旭区の魅力を見ると、両者ともに「横浜方面への交通が便利である」の割合が最も高い。旭区に関わりの無かった回答者では次に「相鉄線が都心に直通している」「相鉄線が都心に直通している」「毎日の買い物が便利である」の割合が高くなる。



VI 各種オープンデータの比較に基づく傾向分析

(1) 旭区区民意識調査・横浜市市民意識調査との比較に基づく傾向分析

旭区区民意識調査と横浜市市民意識調査において、旭区・横浜市の住みやすい点として最も多くあげられているものは交通の便の良さである。本調査では交通の便の良さの中でも、旭区転入者が横浜方面への交通便利性を旭区の魅力と考えているとの傾向が抽出される。

表1：旭区の魅力について 旭区区民意識調査・横浜市市民意識調査との比較（単位：％）

本調査(n=235 ウェイトバック補正後の数値)			旭区区民意識調査 住みやすいと思われる点		横浜市市民意識調査 今のお住まいの周辺の環境で、暮らしやすいと感じているのはどのような点ですか。	
旭区の魅力	引っ越し検討時	実際に住んでみて				
横浜方面への交通が便利である	55.9	47.1	交通の便がよい	41.6	交通・通勤などの 利便さ	51.2
相鉄線が都心に直通している	29.9	24.7				
東京方面への交通が便利である	23.2	18.8				
毎日の買い物が便利である	28.1	36.7	買物がしやすい	42.9	ふだん買い物をする場所の近さ	46.0
住まいや生活にかかる費用が手ごろである	30.0	15.8				
閑静な住宅街である	26.2	27.3	街並みがきれい	12.7	周辺の静かさ 街並みなどの景観の良さ	51.8 16.5
暮らしの身近なところに自然（公園・花壇等）がある	12.9	15.0	緑(公園)が多い	44.7	緑や自然やオープンスペースの豊かさ	33.7
飲食・遊びに便利である	7.3	13.6			飲食やショッピングの利便さ 遊びや余暇活動の利便さ	20.1 8.6
防災面 地震・火災・津波等で安心である	7.2	5.7	治安が良い	31.9	防災・防犯などの安心さ	14.9
防犯面で安心である	2.1	1.1				
子どもの教育環境が良い	4.9	1.6	保育園・幼稚園や小中学校などが近い	24.8	保育所や公園などの子育ての環境の良さ 学校、図書館など教育・学習環境の良さ	10.6 10.3
家の近くでの就業機会が多い	5.8	2.6				
子どもの遊び場・公園が充実	3.2	11.2				
大規模な公園や動物園などのレジャー施設がある	4.0	7.1				
病院・福祉施設などが充実	4.4	3.7	医療機関が近くにある 福祉施設が近くにある	42.4 10.7	病院・医院の近さ	29.8
地域活動が浸透している	0.5	0.1	近所づきあいが出てきている	18.4	近所づき合いのしやすさ	16.2
出産や育児のための施設やサービスが充実	0.1	6.5				
その他自由回答	16.4	2.9	その他	3.8	その他	1.4
無回答	1.1	14.4	無回答	5.8		
			公共施設が近くにある	15.6		
			地域の行事が盛ん(お祭りなど)	13.0		
			歴史を感じる雰囲気がある	3.6		

(2) 他市区転入者調査との比較からの考察

他市区での転入者調査として、東京都・神奈川県から、町田市(平成30年度調査)、伊勢原市(令和元年度調査)、北区(平成29年度調査)を抽出した。

引っ越しのきっかけの一番多いものが就職・転勤・転職など仕事の都合であり、次が結婚・出産である傾向は他市区と同じと考えられる。

引っ越し先として選んだ魅力について、交通利便性が最も多くあげられる傾向は他市区と同じであるが、旭区では特に横浜や都心への交通利便性が魅力としてあげられている。

さらに旭区の転入者が、他市区転入者よりも高い比率で、引っ越し先の魅力としてあげているものは以下のものである。

- 毎日の買い物が便利である
- 閑静な住宅街である
- 暮らしの身近なところに自然(公園・花壇等)がある
- 防災面(地震・火災・津波等)で安心である
- 子どもの遊び場・公園が充実
- 大規模な公園や動物園などのレジャー施設がある

表 2：他市区転入者調査との比較_引っ越し（転入）のきっかけについて（％）

引っ越しのきっかけ 本調査(n=235 ウェイトバ ック補正後の数値)		町田市転入のきっかけ (平成 31 年度調査 n=1,037)		伊勢原市転入のきっかけ (令和元年度調査 n=330)		北区転入のきっかけ (平成 29 年度調査 n=510)	
就職・転勤・転職	37.5	仕事上の都合	30.3	自分や家族の仕 事の都合	47.3	仕事上の都合	44.5
結婚	16.9	結婚	14.9	結婚のため	13.0	子どもが生まれ た、生まれる予定 があった	5.7
出産	1.8	子どもの誕生	7.1			家庭の都合（結 婚、親の介護な ど）	18.6
自分や家族が、通院 や施設通所などが必 要となったため	1.6			親などの介護の ため	3.9		
子どもの進学	1.9	学校上の都合	5.9	自分や家族の学 校の都合	9.4	子どもの学校上の 都合	2.9
子どもの成長などに 伴い広い家に住むた め	5.2	住宅の都合	25.8	より良い住宅を 求めて	12.7	住宅の都合（住宅 の購入、借家の借 り換えなど）	29.0
持ち家に住むため	12.2						
親との同居または近 居などをするため	4.1	親族との同居・同 居	14.5	親や子ども、そ の他親族との同 居・近居・別居 のため	12.4		
子どもの独立など で、一緒に住む家族 が少なくなったため	2.0	家族人数の変化	4.5				
その他	24.1	その他	9.9	その他	4.8	その他	6.7
		生活環境の改善	9.2			子育て環境の向上 のため	3.3
		子育て・教育環境 の改善	7.3			生活環境の向上の ため	14.3

表3：他市区転入者調査との比較 転入を決めた魅力（％）

本調査(n=235 ウェイトバック補正後の数値)			町田市に住まいを決める上で重視した最大のポイント (平成31年度調査 n=1,037)	転入先に伊勢原市を選んだ理由 (令和元年度調査 n=330)	北区転入の決め手となった利点 (平成29年度調査 n=510)			
旭区の魅力	転入検討時	住んでみて						
横浜方面への交通が便利である	55.9	47.1	通勤・通学の利便性が高い	20.2	交通の便が良い	15.2	通勤・通学への交通の便が良い	66.1
相鉄線が都心に直通している	29.9	24.7	最寄り駅へのアクセスがよい	8.9			最寄り駅へのアクセスが良い	33.9
東京方面への交通が便利である	23.2	18.8					都心へのアクセスが良い	41.6
家の近くでの就業機会が多い	5.8	2.6			職場・学校が近くにある	33.0		
毎日の買い物が便利である	28.1	36.7	買い物など日常生活の利便性が高い	3.4	買い物や外食が便利	9.4	買い物の利便性が高い	22.2
飲食・遊びに便利である	7.3	13.6						
住まいや生活にかかる費用が手ごろである	30.0	15.8	家賃や住宅の価格が手ごろである	18.3	住宅の購入・賃貸にかかる費用が安い	14.8	家賃・住宅価格が適当	42.2
			住宅の条件(広さ、設備、日当たりなど)がよい	15.2			住宅の条件(広さ、日当たり、静けさ)が良い	30.4
閑静な住宅街である	26.2	27.3	住まいの周辺が閑静である	1.5	静かで落ち着きがある まちのイメージが良い	13.9 5.8	まち並みやまちの雰囲気が良い	14.1
暮らしの身近なところに自然(公園・花壇等)がある	12.9	15.0	住まいの周辺の街並みがきれいである	0.5	自然環境に恵まれている	9.7	公園・自然環境が良い	10.4
防災面(地震・火災・津波等)で安心である	7.2	5.7	自然災害の少なさ	0.5	自然災害が少ない	2.7	自然災害が少ない	3.5
防犯面で安心である	2.1	1.1	住まいの周辺の治安が良い	1.4	治安が良い	9.1	治安状況が良い	10.2
子どもの教育環境が良い	4.9	1.6	子育て・保育環境が充実している 公立小・中学校の教育内容がよい 高校・大学等の高等教育機関が集積している	1.4 0.4 0.0	教育環境が良い	0.9	子育て環境が良い 保育園の整備状況が良い 小中高などの教育環境が良い	6.5 3.3 1.2
子どもの遊び場・公園が充実している	3.2	11.2	公園や自然環境が充実している	0.8				
大規模な公園や動物園などのレジャー施設がある	4.0	7.1	文化芸術が充実している	0.0	公共施設が充実している	1.8	文化・芸術活動が活発 公共施設(図書館、スポーツ施設)が豊富	1.0 3.1
病院・福祉施設などが充実	4.4	3.7	医療・福祉の施設やサービスが充実している	0.9	医療・福祉サービスが充実している	2.1	医療・福祉が充実している	3.1
地域活動が浸透している	0.5	0.1	住まい周辺の地域コミュニティが良い	0.2			地域コミュニティが活発	1.6
出産や育児のための施設やサービスが充実	0.1	6.5			子育てがしやすい	0.3		
その他自由回答	16.4	2.9	その他	6.4	その他	10.3	その他	4.3
無回答	1.1	14.4	無回答	6.9	無回答	15.5	無回答	0.2
			実家や親族・知人の家に近い	13.2	親・子どもが近くにいる 友人・知人がいる 伊勢原市内に家・土地がある 以前から親しみがある	10.3 10.3 8.2 7.6	配偶者が住んでいた、または親族・知人が近くに住んでいる 住宅が用意されていたから(社宅、家族と同居、家族の持家) 道路・下水道などの都市基盤が整備されている 生まれ育ったところだから	21.2 16.3 1.2 4.9

VII 調査票

郵便宛先
(区役所住所等)

問 11 自由記入

↑ ↑ ↑ ↑ ↑
回答欄（ハガキ）を切り離し、郵便ポストに投函するか、区役所1階専用BOXに投函してください。氏名や住所を記入していただく必要はありません。
回答締切：6月30日（火）当日消印有効（切手不要）

旭区転入者アンケート調査

ご協力をお願い

旭区では、多くの方々に選ばれるまちづくりを進めるために、旭区へ転入された方々を対象にしたアンケート調査を実施しています。お忙しいところ誠に恐縮ですが、回答のご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

【調査へのご回答にあたって】

このアンケート調査は、令和2年3月2日（月）から5月29日（金）までの期間に転入のお手続きをされた皆様にご協力をお願いしております。

皆様からの回答は、調査の目的以外に使用することはありません。また、個人の特定を行うことはありません。

なお、集計結果については、今後区のホームページ等で公表してまいります。

【回答方法】

2ページ目以降のアンケートについてお答えください。

回答欄（ハガキ）を切り離し、郵便ポストに投函するか、区役所1階専用BOXに投函してください。氏名や住所を記入していただく必要はありません

回答締切：**6月30日（火）**当日消印有効（切手不要）

【この調査に関するお問い合わせ】

区政推進課企画調整係 TEL: 045-954-6026

- 問1 あなたの年代をおたずねします。
- 問2 一緒に住んでおられるご家族についておたずねします。
- 問3 現在のお住まいの最寄り駅と駅までの所要時間についておたずねします。
- 問4 以前のお住まいの最寄り駅と駅までの所要時間についておたずねします。
- 問5 あなたとご家族の通勤先の最寄り駅についておたずねします。
- 問6 あなたとご家族の通学先の最寄り駅についておたずねします。
- 問7 お引越しを考えられた時に、現在のお住まい以外で、引っ越し先として候補になっていたところの最寄り駅についておたずねします。
- 問8 お引越しのきっかけ・動機・出来事についておたずねします。(あてはまるものの番号全てを塗りつぶしてください。)

回答欄はこちらです →

■記入例■

○10代 ○20代 ●30代 ……

徒歩 バス利用 その他

① ② ● ⑤ ⑥ ● ⑧ ⑨ ……

1. 結婚 2. 出産 3. 就職・転勤・転職 4. 子どもの進学・通学
5. 子どもの成長などに伴い広い家に住むため 6. 持ち家に住むため
7. 親との同居または近居などをするため 8. 子どもの独立などで、一緒に住む家族が少なくなったため
9. 自分や家族が、通院や施設通所などが必要となったため 10. その他 (回答欄にご記入ください)

- 問9 旭区に引っ越されることを選ばれた理由と旭区の魅力についておたずねします。
- 特に旭区への引っ越しを検討されていた時に考えておられた旭区の魅力と、実際に住んでみて感じた旭区の魅力をそれぞれお答えください。
- (あてはまるものの番号最大5つを塗りつぶしてください。)

1. 横浜方面への交通が便利である 2. 東京方面への交通が便利である
3. 相鉄線が都心に直通している 4. 毎日の買い物が便利である
5. 飲食・遊びに便利である 6. 住まいや生活にかかる費用が手ごろである
7. 出産や育児のための施設やサービスが充実 8. 子どもの教育環境が良い 9. 子どもの遊び場・公園が充実
10. 家の近くでの就業機会が多い 11. 閑静な住宅街である 12. 暮らしの身近なところに自然(公園・花壇等)がある
13. 大規模な公園や動物園などのレジャー施設がある 14. 防災面(地震・火災・津波等)で安心である 15. 防犯面で安心である
16. 地域活動が浸透している 17. 病院・福祉施設などが充実 18. その他(回答欄にご記入ください)

- 問10 お引越しを検討される前の、あなたと旭区との関わりについておたずねします。(あてはまるものの番号最大5つを塗りつぶしてください。)
1. 旭区またはその周辺に住んでいた 2. 親族や知人・友人が近くに住んでいる(住んでいた) 3. 通勤や通学で通っている(通っていた)
4. 買い物や食事を訪れたことがある 5. こども自然公園や里山ガーデンなどの自然や公園に来たことがある 6. レジャー・お祭り・イベントを訪れたことがある
7. 運転免許センターに来たことがある 8. ホームページ・情報誌・広告等を見たことがある 9. 特に関わりはなかった
10. その他(回答欄にご記入ください)

- 問11 最後に、旭区へのご意見等がございましたら、自由にご記入ください。

旭区アンケート調査 回答

問1 (年代:あてはまる1つを●) ○10代 ○20代 ○30代 ○40代 ○50代 ○60代 ○70代 ○80代以上

問2 (あてはまる全てに○) 配偶者・パートナー 子ども 孫 その他

問3 (現在のお住まいの最寄り駅名を記入)

(最寄り駅所要時間を記入) (駅までの交通手段:いずれかに○)
分 徒歩 バス利用 その他

問4 (以前のお住まいの最寄り駅名を記入)

(最寄り駅所要時間を記入) (駅までの交通手段:いずれかに○)
分 徒歩 バス利用 その他

問5 (通勤先最寄り駅名を記入 *複数名いらっしゃる場合は全て)
/ /

問6 (通学先最寄り駅名を記入 *複数名いらっしゃる場合は全て)
/ /

問7 (引っ越し候補地最寄り駅名を記入 *複数あった場合は全て)
/ /

問8 (引っ越しのきっかけ:あてはまる全てを●)
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

問9 (引っ越し検討時に考えた旭区の魅力:あてはまる最大5つまでを●)
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱

(住んでみて感じた旭区の魅力:あてはまる最大5つまでを●)
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱

問10 (旭区との関わり:あてはまる最大5つまでを●)
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

問11 (自由記入)

問11の自由記入欄は裏面にごございます

切り取り線

ご回答ありがとうございました。